

2026.7.9 13:20~14:20
@農林水産研修所(及びweb)

農研機構 Confidential

令和8年度
農作物鳥獣被害防止対策研修

鳥類の生態と対策



本資料の一部または全部を他の資料等へ転載することを希望する場合は、農研機構ウェブサイトの「お問い合わせ」にご連絡ください。

畜産研究部門 動物行動管理研究領域 鳥獣害対策グループ
主任研究員 益子 美由希

NARO

この内容をお話します



農林水産省監修 2024年3月

野生鳥獣被害防止 マニュアル【鳥類編】

農林水産省ウェブサイト
鳥獣被害対策コーナー
＞ マニュアル のページで公開中



https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/manyuaru/pdf/r5_tyourui.pdf

NARO

1. 対策の前に、相手を知ろう

農業害鳥とはどんな鳥？ どんな被害？

2. 鳥害対策の基本的な考え方

獣害対策とは異なるポイント

3. 鳥害対策の具体的な手段

対策の進め方、各手段の方法と留意点

1. 対策の前に、相手を知ろう

農業害鳥とはどんな鳥？ どんな被害？

2. 鳥害対策の基本的な考え方

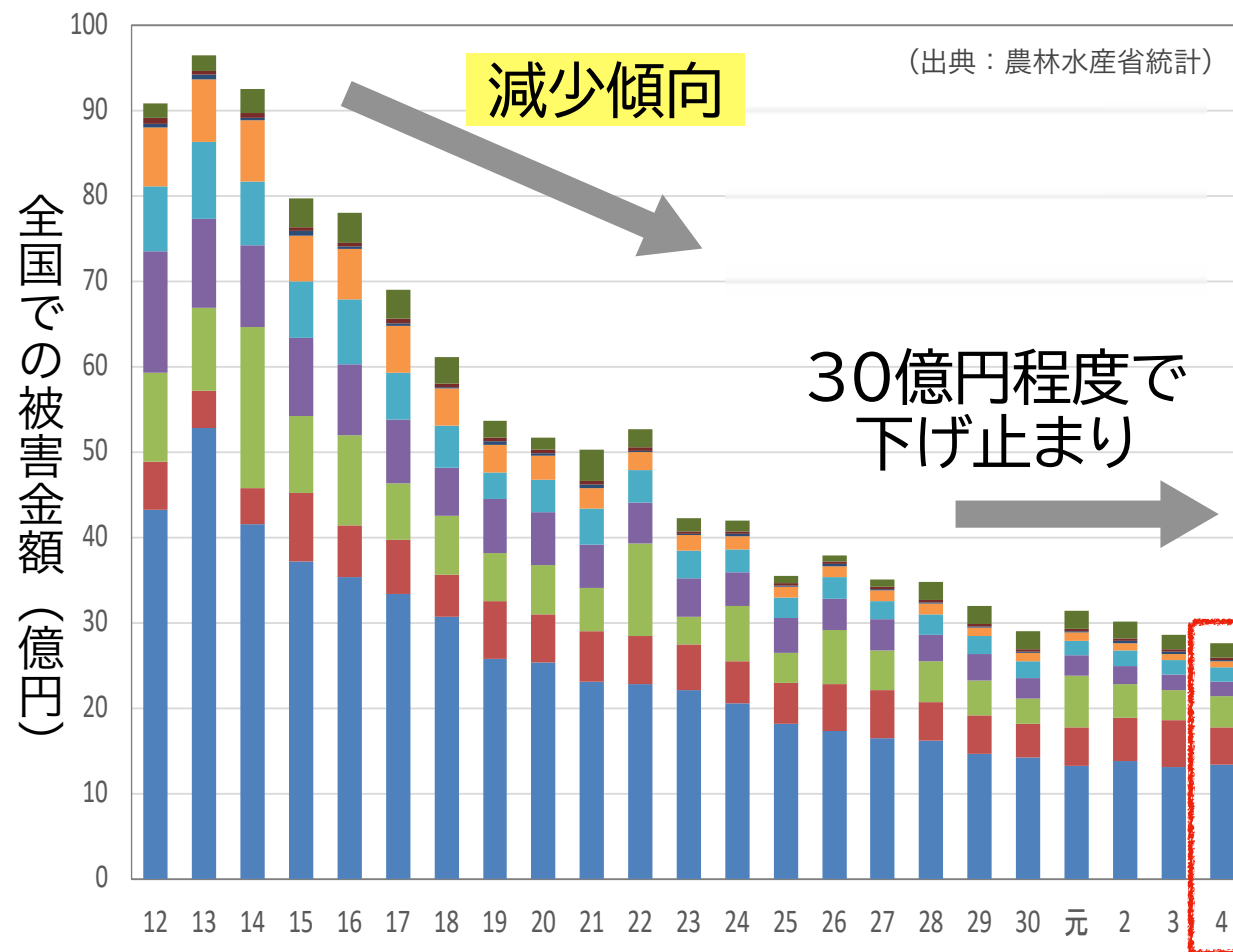
獣害対策とは異なるポイント

3. 鳥害対策の具体的な手段

対策の進め方、各手段の方法と留意点

1. 相手を知ろう

主要な農業害鳥は？ 被害金額は？



- 被害対策が進んできた
- 自動撮影カメラなどの観察機器の進歩により、鳥と考えられていた被害が獣によると判明してきた背景も

1. 相手を知ろう

【内訳】どの鳥が、何に被害を及ぼしている？

(出典：農林水産省統計、R4年度被害金額)

全国での被害金額(億円)



鳥によって、被害を及ぼす作物は違う

1. 相手を知ろう

カラス

日本には主に2種

ハシブトガラス



全長57cm

一年中

「カア、カア」



ハシボソガラス



全長50cm

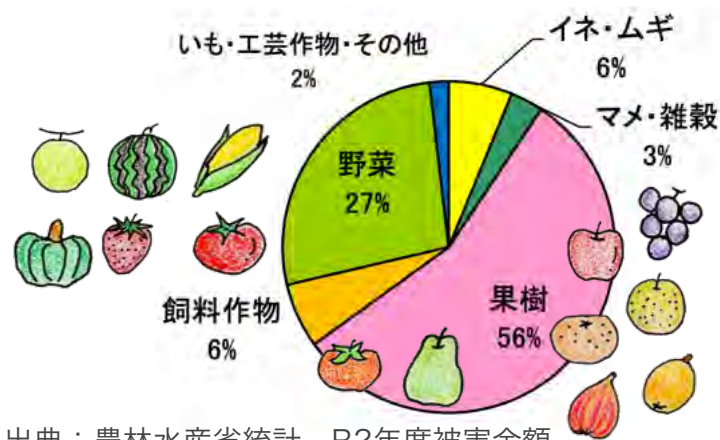
一年中

「ガア、ガア」



森林、農地、市街地など幅広く

農地を中心に、市街地など



出典：農林水産省統計、R2年度被害金額



太いV字型の切り裂きはハシブトガラスの食痕

1. 相手を知ろう

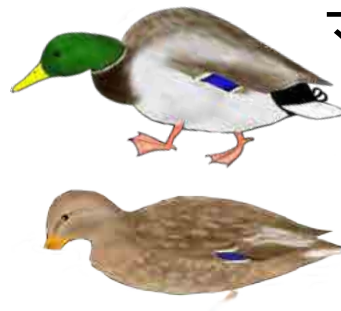
カモ 農作物被害をもたらす主なカモは3種



カルガモ

全長50～60cm

一年中



マガモ

全長50～60cm

冬鳥

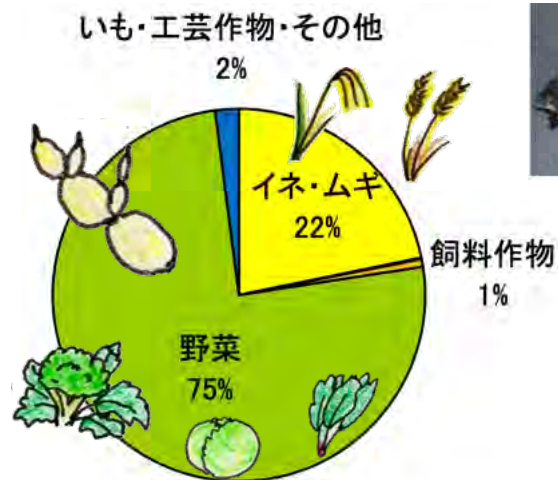


ヒドリガモ

全長42～50cm

冬鳥

少しずつ特徴が違うが、主に植物食で、水辺で生活



海苔でも被害がある

カモは種類が多く、主に夜間に採食(食害)する
実態の把握や対策がなかなか進んでいない

出典：農林水産省統計、R2年度被害金額

1. 相手を知ろう

ヒヨドリ



全長28cm 「ヒーヨ、ヒーヨ」

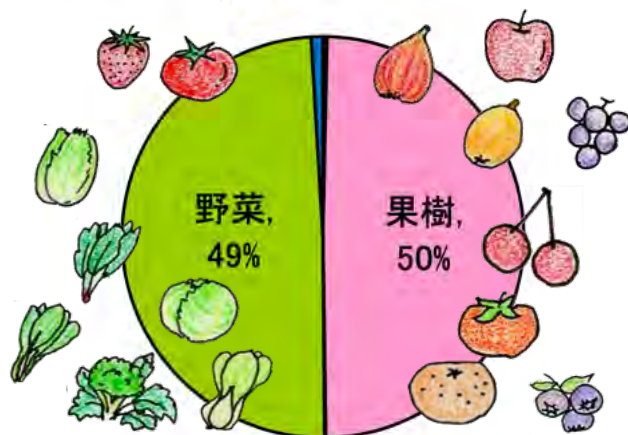
一年中 森林、農地、市街地など

山間地や北日本の個体は、秋、平地や温暖な地域へ移動して越冬

被害は年変動が大きい



いも・工芸作物・その他
1%



細い嘴を差し込んだり、ちぎったりして食べる
→食痕の断面は細かいギザギザになる

出典：農林水産省統計、R2年度被害金額

1. 相手を知ろう

スズメ



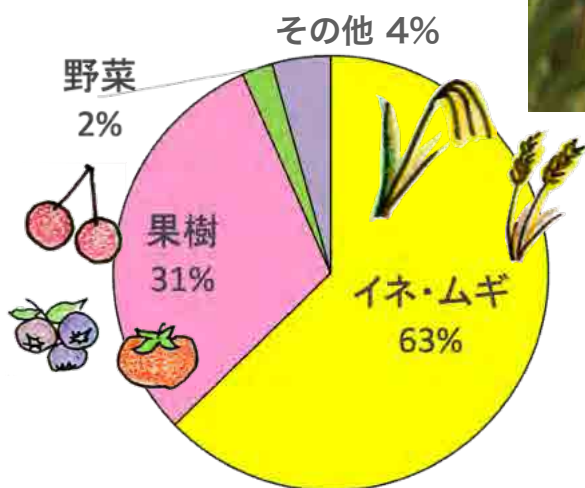
全長14cm

「チュン、チュン」

一年中 市街地、農地、草地など



果肉をついばむ



穂に止まって、一粒ずつ、食べる
茎が折れる、穂の軸だけになって白く枯れるなど

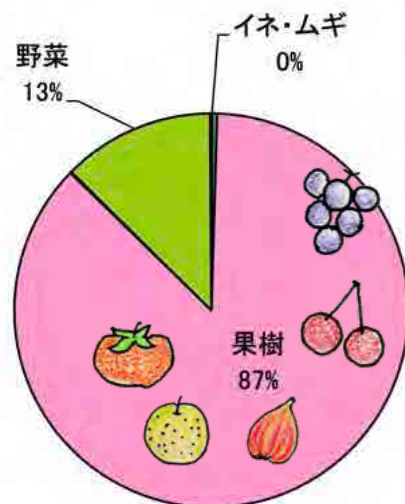
出典：農林水産省統計、R3年度被害金額

1. 相手を知ろう

ムクドリ



地面を歩いて虫を探す
葉は食べない



出典：農林水産省統計
R4年度被害金額



食痕だけでは
ヒヨドリと区別しにくい



全長24cm
「リャー、リャー」
一年中
市街地、農地、草地など



群れで行動することが多い→被害が集中しやすい

ムクドリはシヨ糖を好まないので、
シヨ糖濃度の高い柑橘類を食べることはまずない

駅前の街路樹などに集団でねぐらをとる、騒音やフンが問題になることも

1. 相手を知ろう

キジバト

全長33cm

「デデーポッポー」

一年中

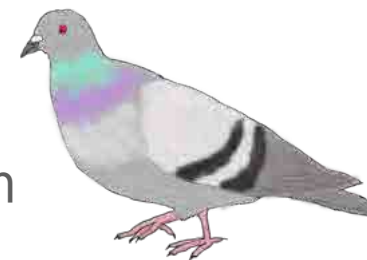
森林、農地、市街地など



ハト

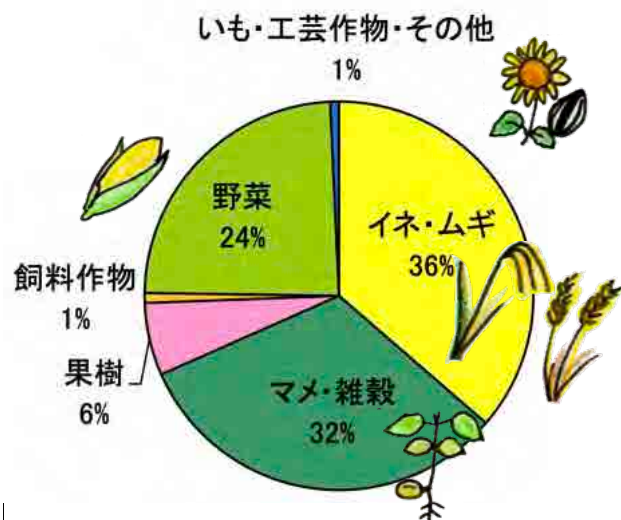
ドバト

全長33cm



欧州原産の飼い鳥(伝書鳩など)が
野生化したもの
市街地、公園などで群れる

キジバトはひまわりの種を丸飲みする
(種皮が散乱する場合はカワラヒワや
スズメによる被害)



出典：農林水産省統計、R4年度被害金額



出芽した苗の子葉を
ちぎり取って食べる。
引き抜かれていることも

1. 対策の前に、相手を知ろう

農業害鳥とはどんな鳥？ どんな被害？

2. 鳥害対策の基本的な考え方

獣害対策とは異なるポイント

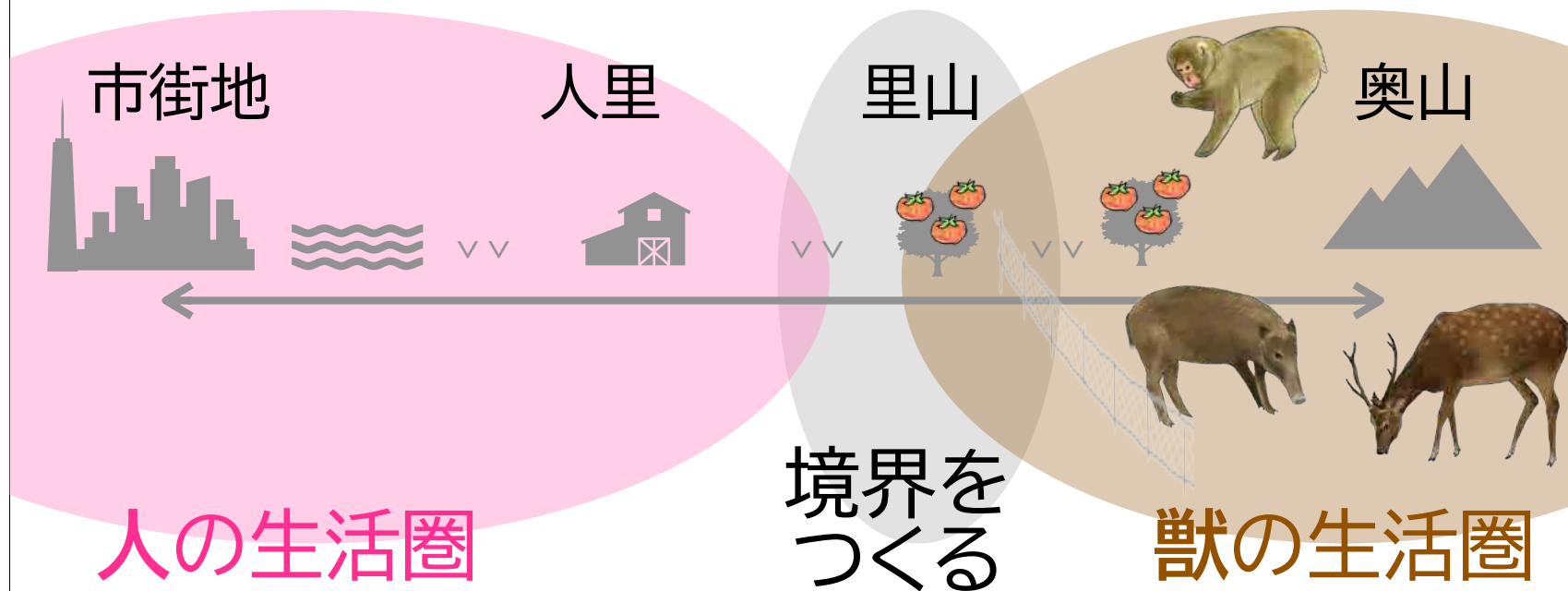
3. 鳥害対策の具体的な手段

対策の進め方、各手段の方法と留意点

2. 鳥害対策の 考え方

鳥と獣で どのような違いがある？

広いスケールで、すみ場所を分ける(ゾーニング)



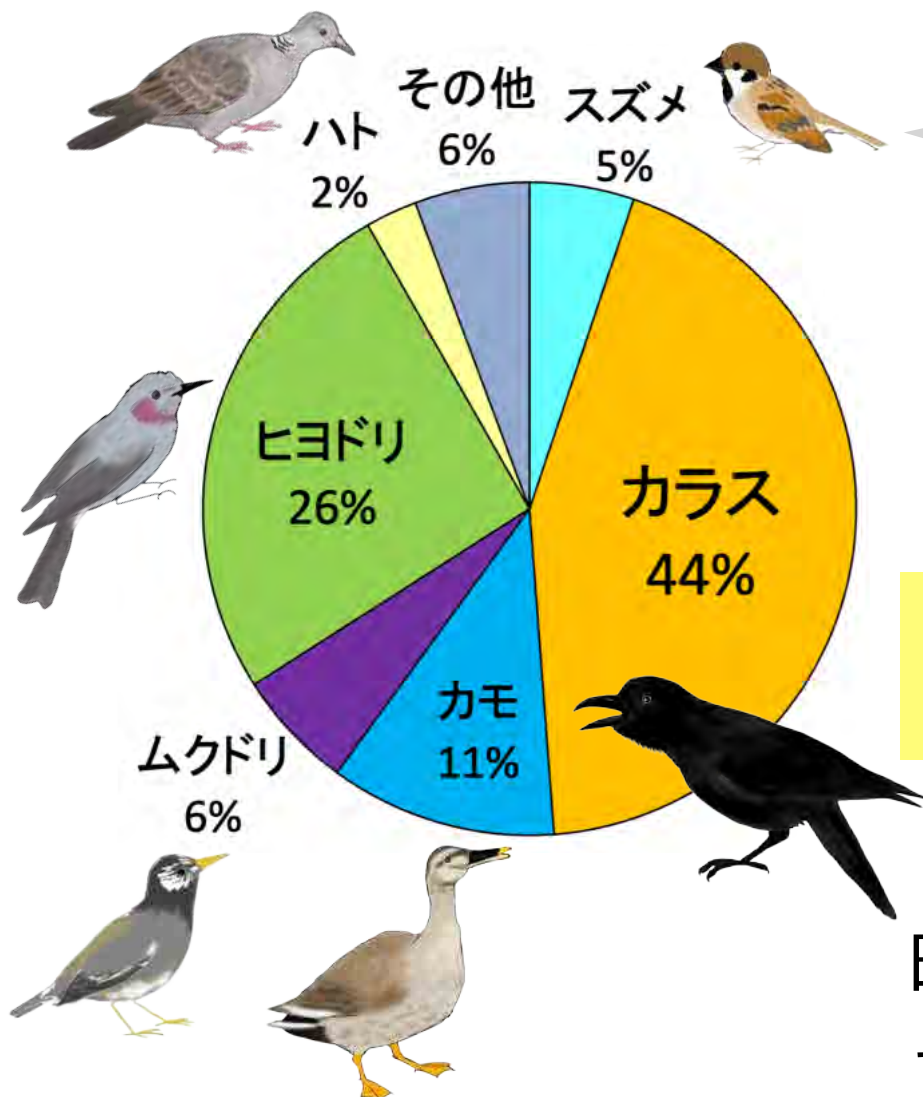
- 餌になるものを残さない
- 侵入防止柵を設置する など

しかし、**鳥害対策**では、やや事情が異なる

1. 鳥害対策の 考え方

《復習》 農業害鳥とはどんな鳥？

(出典：農林水産省統計、R6年度被害金額)



人が住まなくなった
集落からは居なくなる

私たちが
普段よく見かける鳥

もともと
鳥たち

日本の野鳥は約____種、
そのうち農業害鳥は____%

【イメージ】 農作物被害をもたらす鳥獣の生息環境



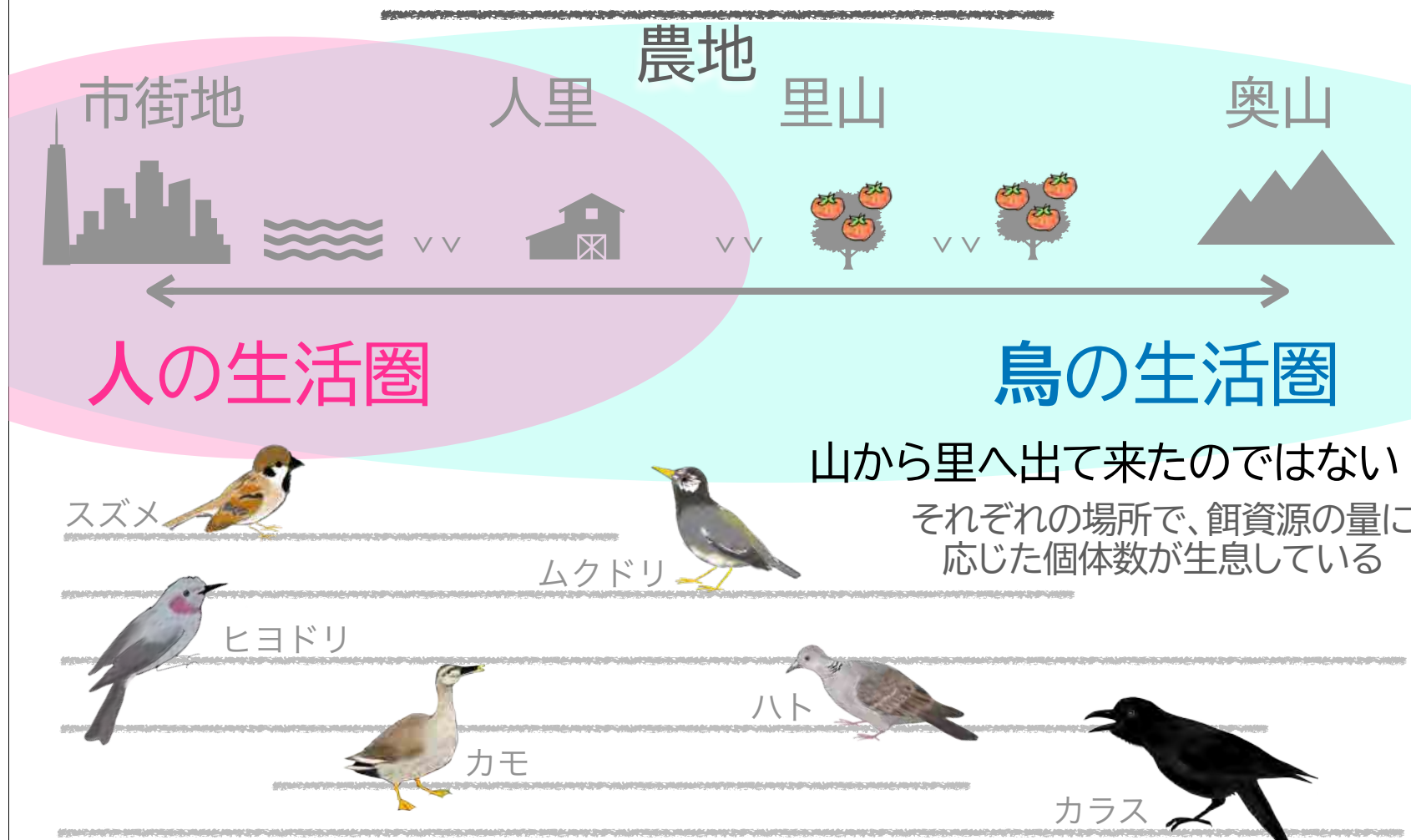
獣では、「獣は山に、人は里に」と広いスケールで場所を分けるのが基本だが、
鳥は飛べるので、山と里(農地)の間に境界線はない

2. 鳥害対策の 考え方

鳥害対策での前提

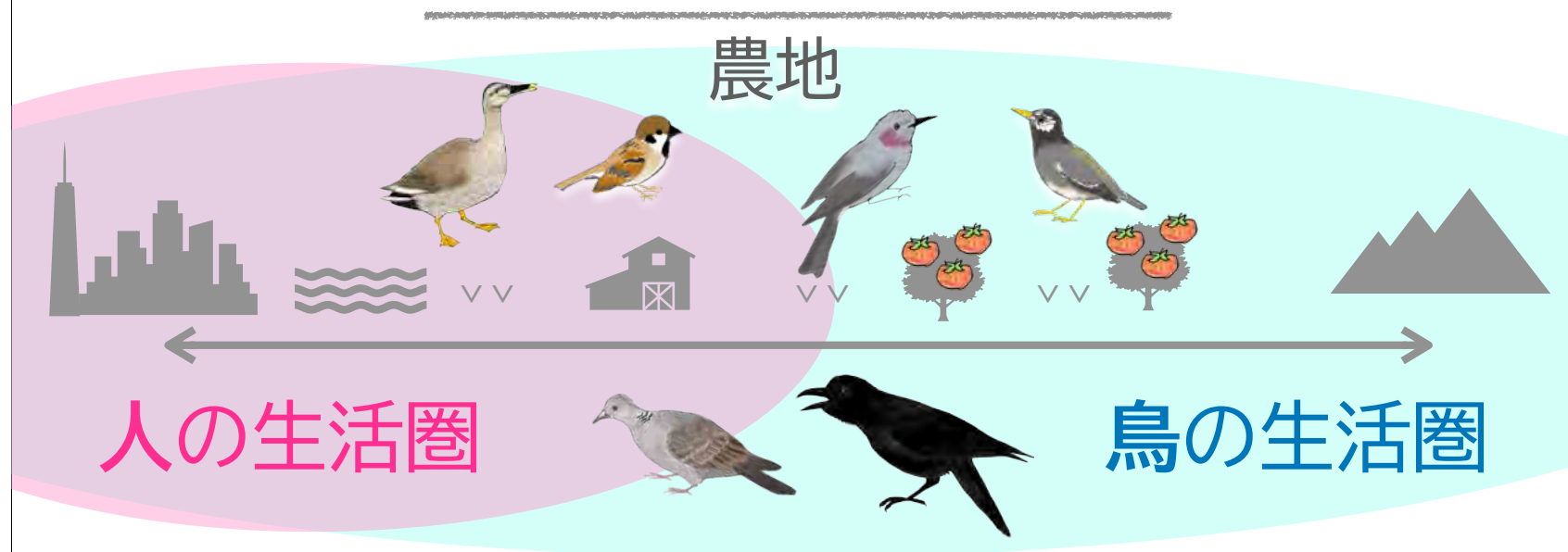
できない！

~~広いスケールで、すみ場所を分ける(ゾーニング)~~



2. 鳥害対策の 考え方

農地から、農業害鳥をすべて追い払ったり
駆除したりすることは、現実的ではない



鳥害対策では、

農地という空間の中で、鳥の生息を
許容しつつ、被害を減らすことがテーマ

2. 鳥害対策の 考え方

鳥が、そこに生息している、とは？

鳥の **食** 環境と **住** 環境がそろっている

どんな場合に、被害が起きる？（被害発生メカニズム）

鳥の食・住環境が
農作物を守りたい場所と重なったとき

農地の中でも、重ならないように調整していく

鳥害対策では、

農地という空間の中で、鳥の生息を
許容しつつ、被害を減らすことがテーマ

2. 鳥害対策の 考え方

どのように、重ならないように調整していく？

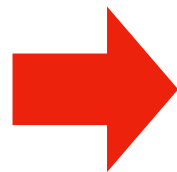
周辺を広く見渡す

農地



被害を防ぎたい場所

鳥を排除する



生息を許容できる場所

鳥を引き寄せておく

追い込む！

農作物を守りたい場所と、鳥の食環境・住環境が
ピンポイントでは重ならないようにする

地域全体として、バランスが取れる妥協点を探していく

1. 対策の前に、相手を知ろう

農業害鳥とはどんな鳥？ どんな被害？

2. 鳥害対策の基本的な考え方

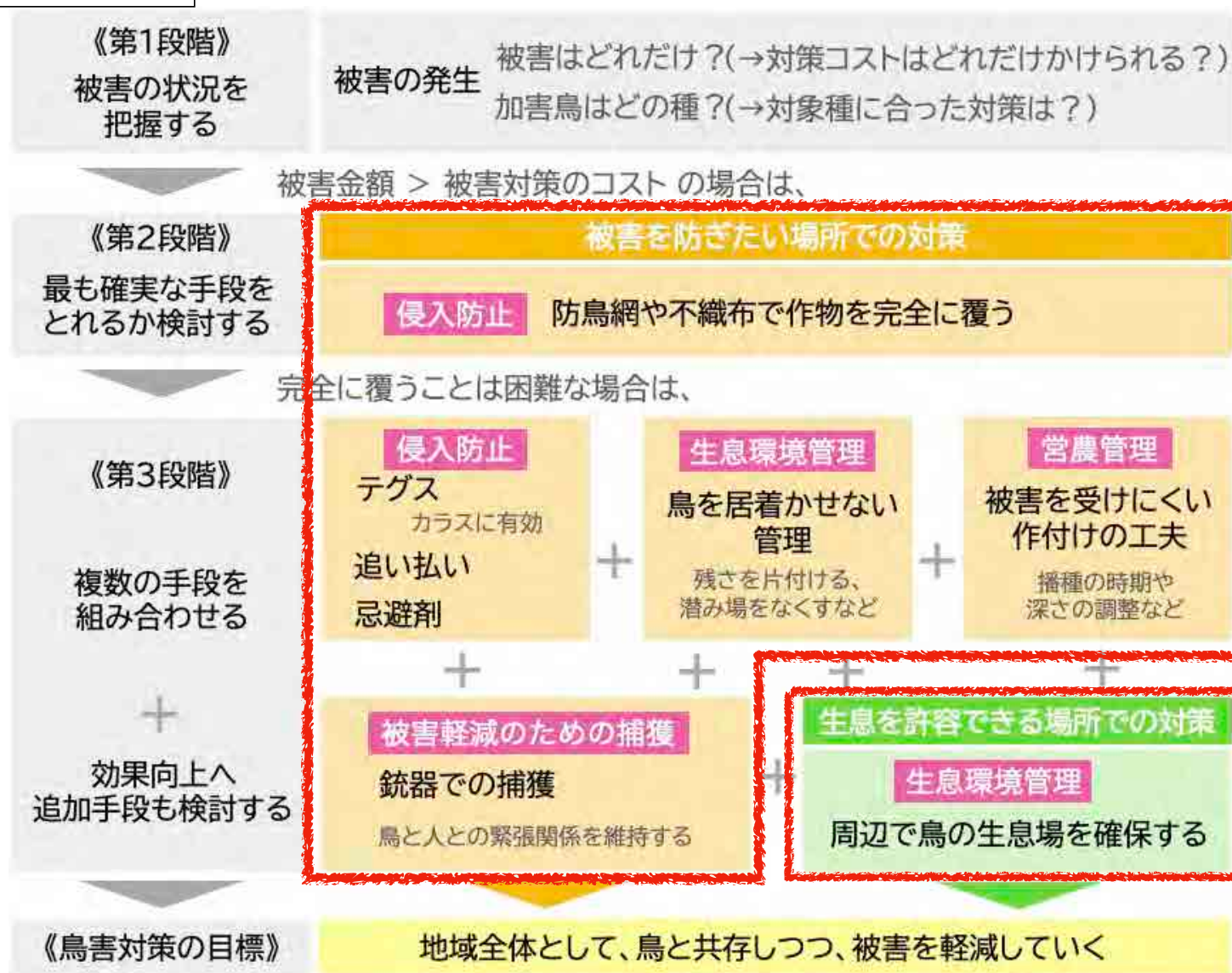
獣害対策とは異なるポイント

3. 鳥害対策の具体的な手段

対策の進め方、各手段の方法と留意点

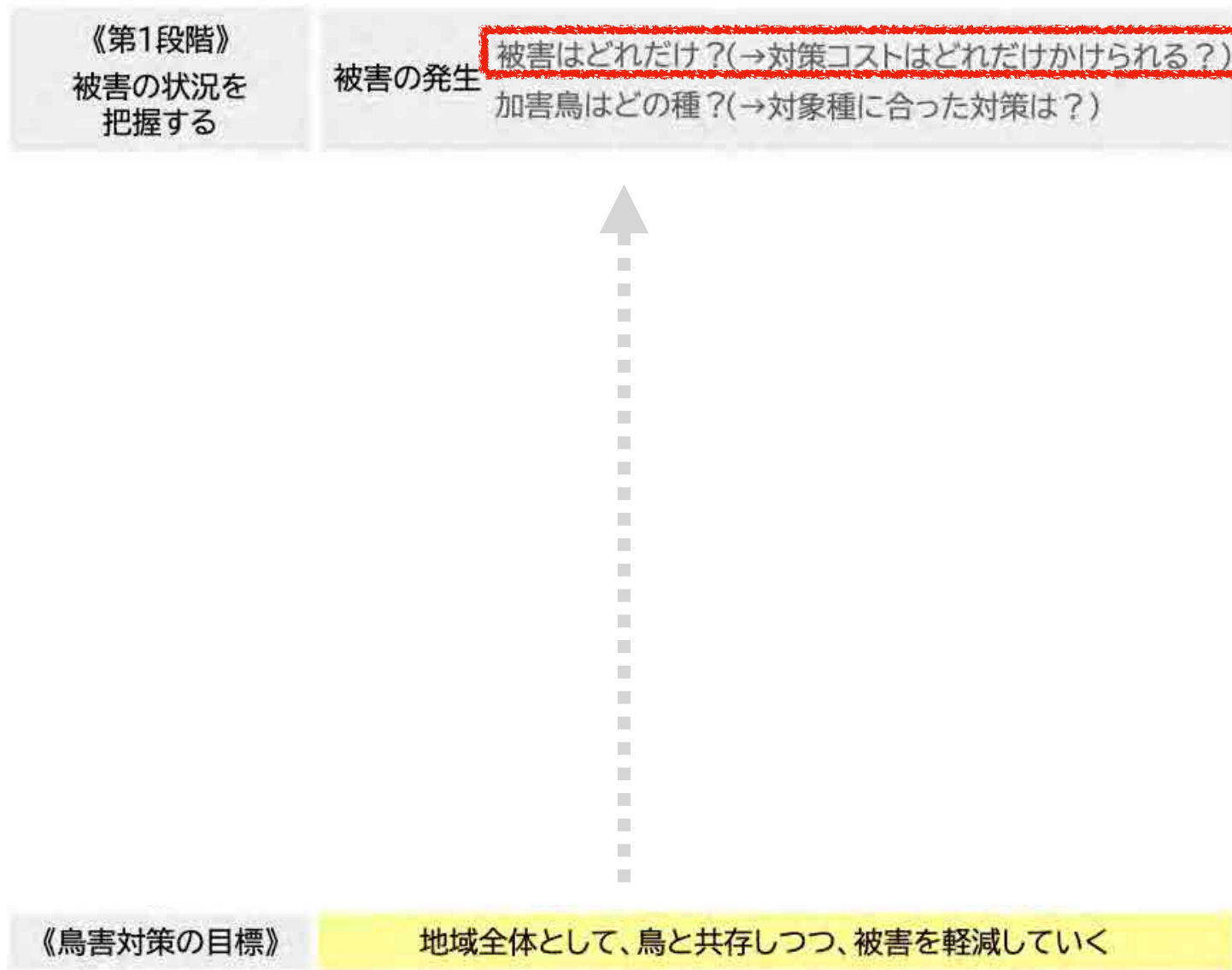
3. 鳥害対策の 手段

全体像・進め方(手段を選ぶ順序)



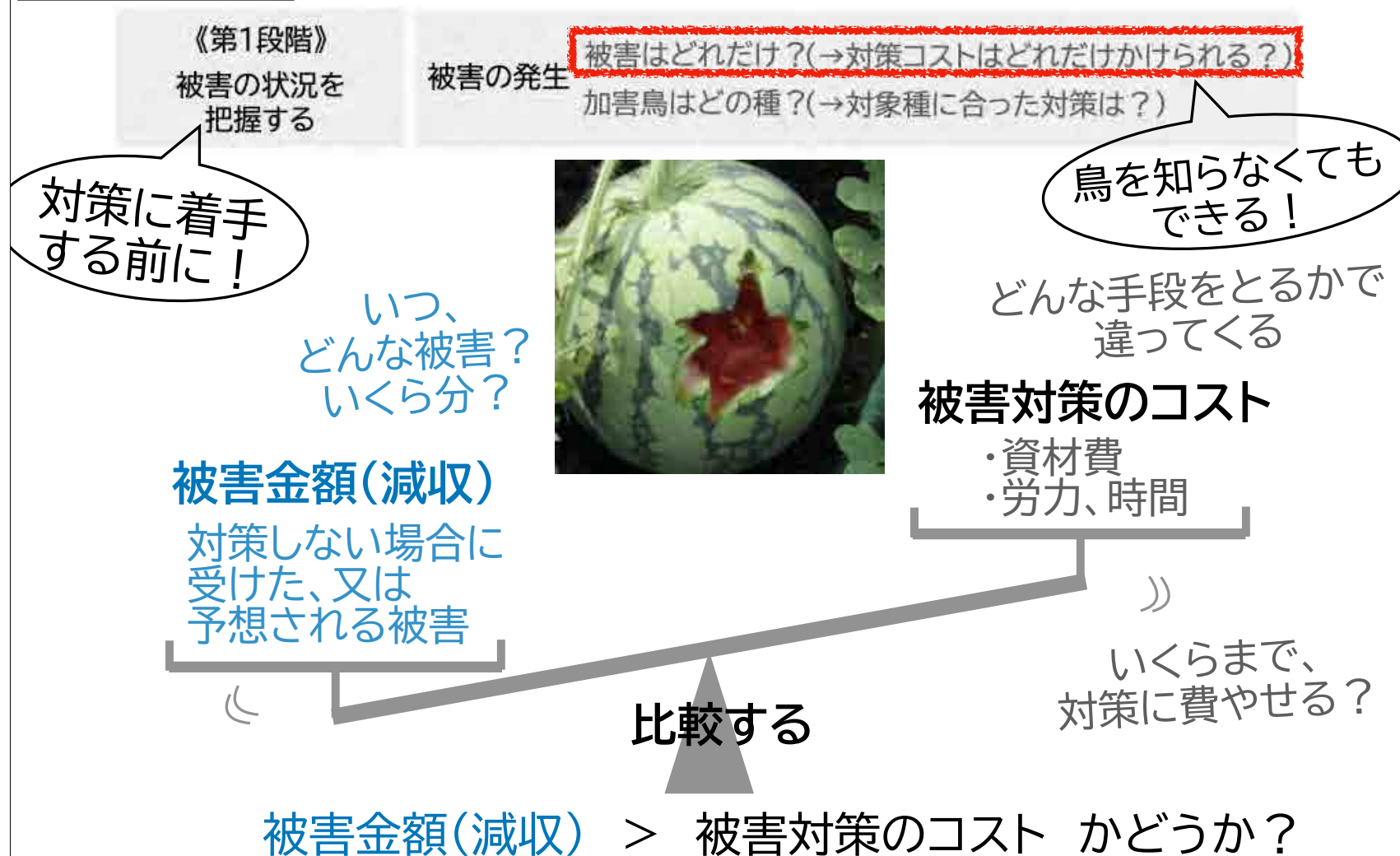
3. 鳥害対策の 手段

目標(ゴール)を確認



3. 鳥害対策の手段

《第1段階》被害はどれだけ？



費用対効果を計算して、その対策手段が導入に値するか、よく検討

3. 鳥害対策の 手段

《第1段階》加害鳥はどの種？

《第1段階》
被害の状況を
把握する

被害の発生 被害はどれだけ？(→対策コストはどれだけかけられる？)
加害鳥はどの種？(→対象種に合った対策は？)

① 食痕を手がかりにする



小型の果実はもぎ取り、
安全な場所へ持ち去って食べる



果皮に付いた傷や、
果肉に付いた切り裂きが細かい

適切な対策のためにも、加害種を正しく特定することが重要！

3. 鳥害対策の 手段

《第1段階》加害鳥はどの種？

《第1段階》
被害の状況を
把握する

被害の発生 被害はどれだけ？(→対策コストはどれだけかけられる？)
加害鳥はどの種？(→対象種に合った対策は？)

②自動撮影カメラで確認する



ハクビシン

樹上で、実を丸ごと
口の中に入れて咀嚼したのち、
皮や種のみを吐き出す

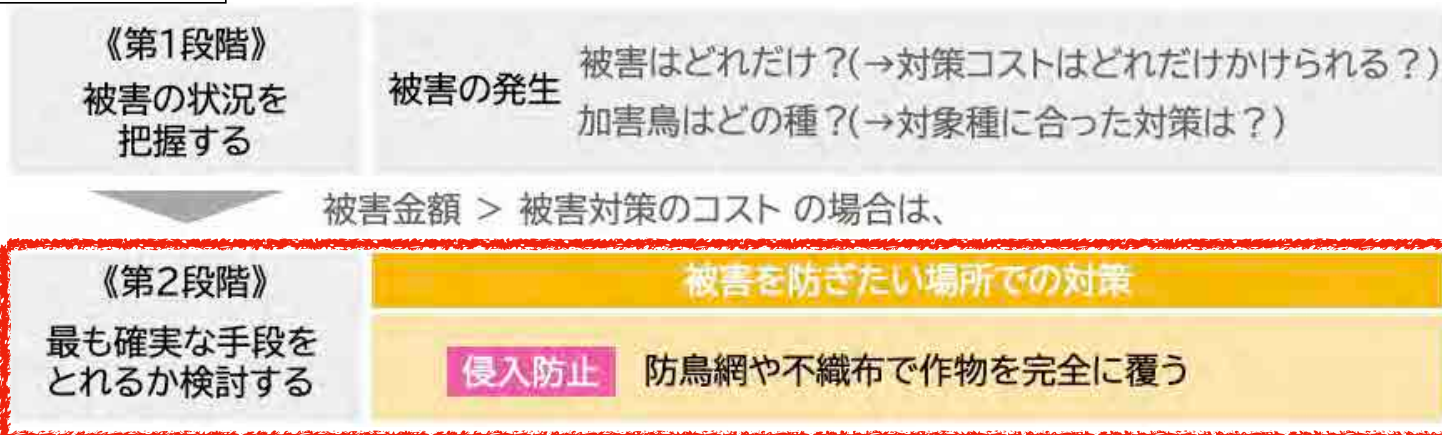


鳥だと思った被害が
中型獣だった事例はよくある

適切な対策のためにも、加害種を正しく特定することが重要！

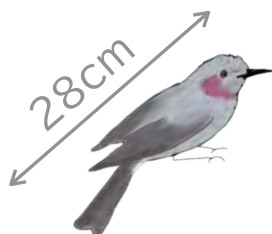
3. 鳥害対策の手段

《第2段階》 侵入防止 完全な排除

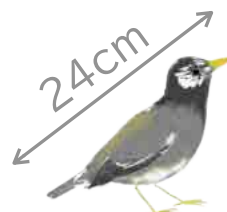


対象の鳥が通り抜けられないモノを使って
鳥と作物を遮断する

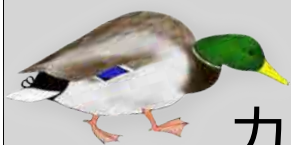
防鳥網は適切な網目サイズで！
(目合い)



30 mm以下



20 mm以下



【参考：適切ではない例】



カモ対策の防鳥網に 鳥が引っかかる事故が多発



- ✗ カモが通り抜けられる網（天井網：目合い120～150mm）
- ✗ スキマのある張り方
- ✗ ピンと張られず、たるんだ状態
- ✗ 収穫後もそのまま

コストをかけても、適切でなければ「侵入防止」の目的を果たせない

侵入防止 【適切な例】 「強力防鳥網」を直置き

被害を防ぎたい収穫前のみ 網を被せ、収穫しながら外す



目合い30mm 網目が細かいため、カモの侵入を確実に防げる
太さ1,000デニール 糸が太く 網に張りがあり、鳥に絡まりにくい

侵入防止 【適切な例】強力防鳥網で果樹園全体を覆う



目合い30mm 網目が細かいため、カラス、ヒヨドリを防げる
太さ1,000デニール 糸が太いため、絡まりにくく、耐久性もよい

侵入防止 【適切な例】 強力防鳥網を果樹列に被せる



みかん園の「枝吊り支柱」を支えにして、被せる



農研機構

【紹介】

「らくらく設置 2.0」

防鳥網を手軽に掛け外し！

防鳥網(目合い30mm)

高さ2m程度までの果樹や
スイートコーン等の果菜類向け

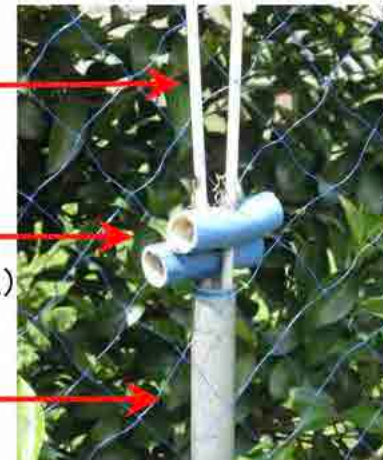


弾性ポール
(長さ3m)

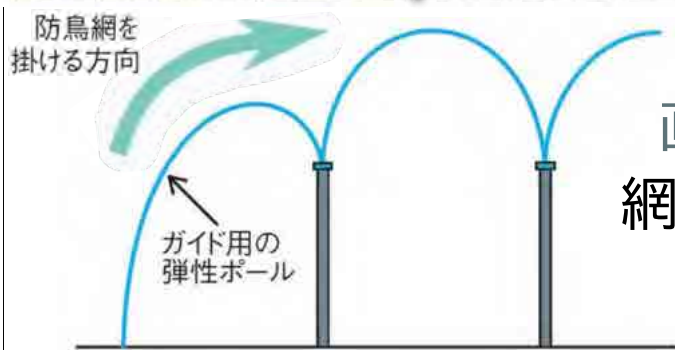
水道用ホース
(ポールのずり落ち防止)

直管パイプ

ハウスバンド
(防鳥網の端に通す)



扱いやすく！



直管パイプと弾性ポールを組み合わせ
網が引っかけにくい骨組をつくっておき、
その上に網を滑らせて掛ける



農研機構

【紹介】

「らくらく設置 3.5」

防鳥網を手軽に掛け外し！

高さ3.5m程度までの果樹向け



合計4名で
網を掛け外し





農研機構

【紹介】

「らくらく設置」マニュアル

ウェブサイトで公開中

ダウンロードはこちらから→



防鳥網の簡易設置
「らくらく設置 2.0」
設置マニュアル

農研機構 中央農業研究センター 虫・鳥獣害研究領域 鳥獣害グループ

樹高 2 メートル程度までの果樹やスイートコーン等の果菜類に、防鳥網を安価で手軽に掛け外しする方法です。簡素な構造で作業も簡単なので、被害発生時期が近づいたら網を掛け、収穫直前に外すなど、気軽に防鳥網を使用することができます。使用する資材はすべて一般的なものです。このマニュアルでは、基本的な設置方法を紹介しますので、圃場の状況や作物に合わせて応用して下さい。

強力防鳥網
弾性ポール (長さ3m)
水道用ホース (ポールのすり落ち防止)
直管パイプ
ハウスバンド (防鳥網の端に通す)

図1 全体の構造

写真1 ブドウのコンパクト栽培への設置例。
果樹コンパクト栽培では、栽培用の低面ネット棚が土台になるので、さらに手軽に防鳥網を掛けられます。

「果樹コンパクト栽培とは」
奈良県と近畿中国四国農業研究センターにおいて開発された、高齢者が高所作業なしで安全にでき、低樹高化することで鳥獣害からも守りやすい果樹栽培技術。低面ネット栽培ともいう。作業者の腰の高さ(80cm前後)に、幅 1m の棚をつくり、目合い 25cm のプラザーネットを張ってネット面に枝を誘引して栽培する。

防鳥網の簡易設置
「らくらく設置 3.5」
設置マニュアル

農研機構 中央農業研究センター 虫・鳥獣害研究領域 鳥獣害グループ

写真1 ミカン園への「らくらく設置 3.5」設置状況

樹高 2 メートル程度までの果樹等に防鳥網を安価で手軽に掛け外しする「らくらく設置 2.0」をもとに、樹高 3.5 メートルまでの果樹等に防鳥網を掛ける方法です(写真 1)。

1. 資材と工具

資材	工具
強力防鳥網	果樹用剪定ハサミ
弾性ポール	ニッパーまたは強力型ハサミ
水道用ホース	パイプカッター
ハウスバンド	パイプ打込用ハンマー
直管パイプ	

これらの他に、「網支え竿パイプの先に 1.5~2 リット取り付けた物」を 2 本用意

防鳥網の簡易設置
「らくらく設置 3.5」
ビデオマニュアル

(国研)農研機構・中央農業研究センター
虫・鳥獣害研究領域 鳥獣害グループ

3.5は実演ビデオも→

侵入防止

不織布や寒冷紗などを被せる

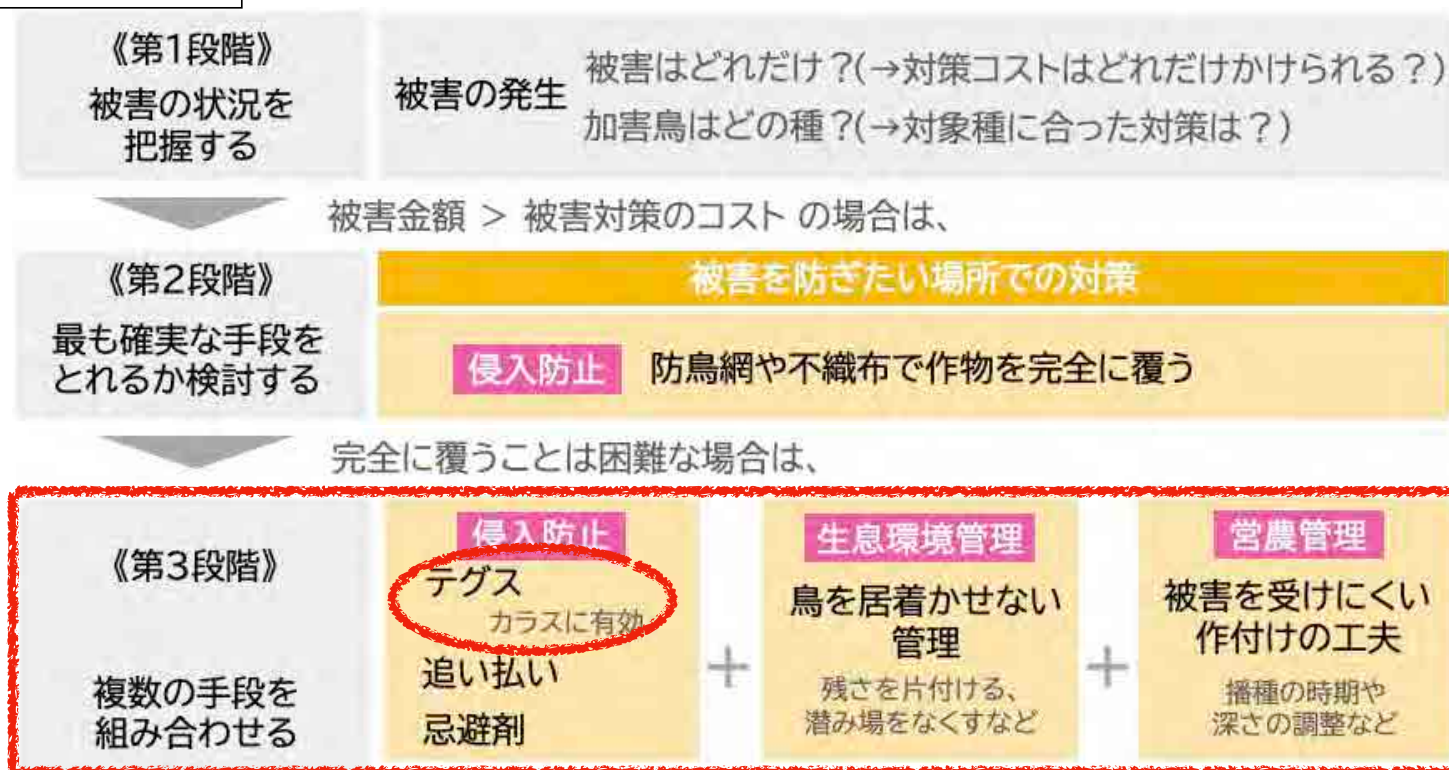
鳥と作物を物理的に遮断する、確実な侵入防止



葉物野菜で用いられる
寒さや昆虫の対策と合わせて 鳥害対策にも

3. 鳥害対策の 手段

《第3段階》



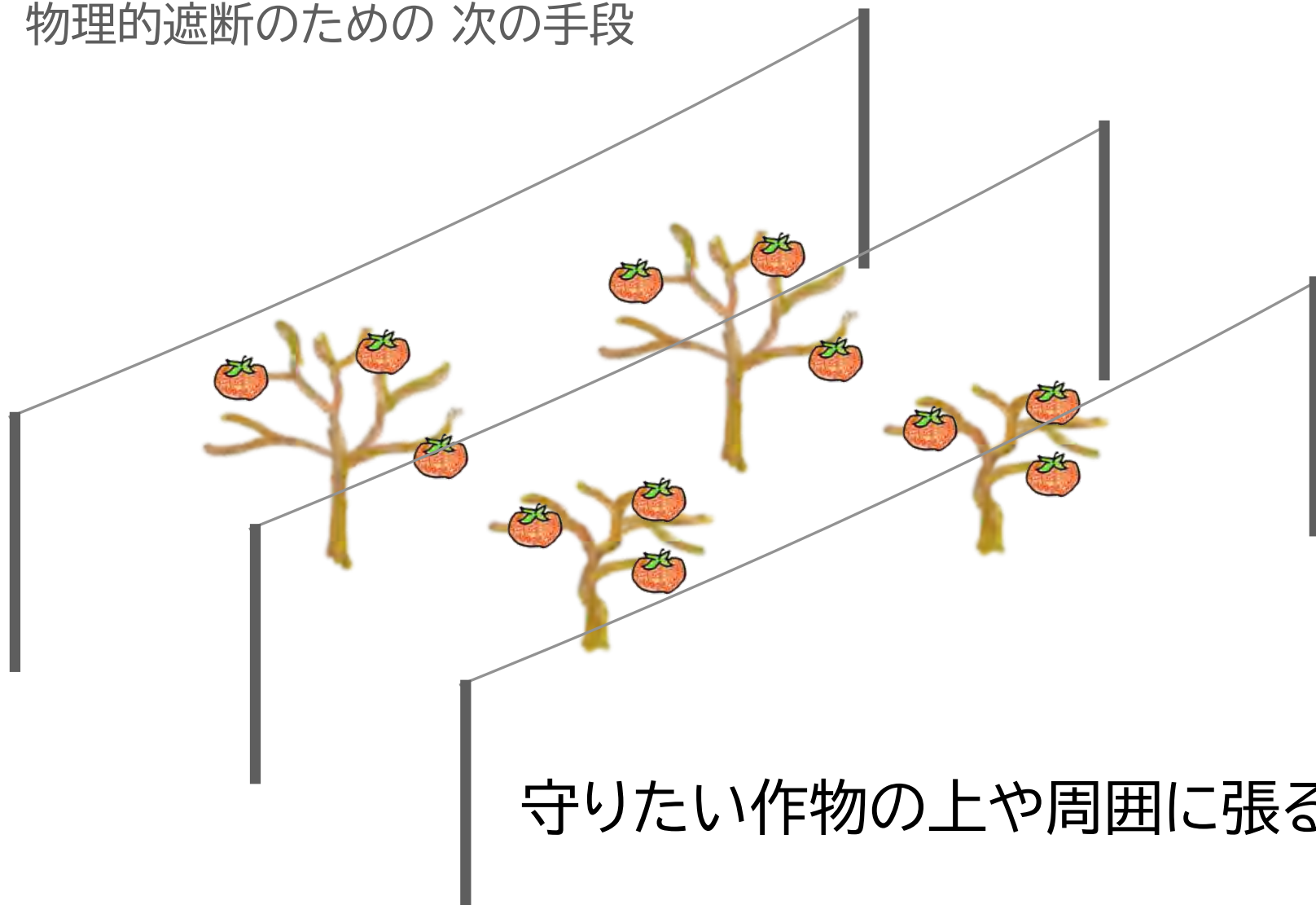
どの手段でも、絶対的な効果はないことを
念頭に、工夫していく必要

3. 鳥害対策の 手段

侵入防止

テグス(釣り糸)、ヒモなど

物理的遮断のための 次の手段



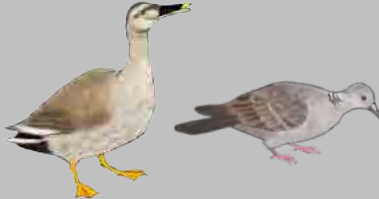
3. 鳥害対策の 手段

侵入防止

テグス

カラスには有効

他の鳥の侵入防止には役立たない

	大型	中型	小型
農業害鳥			
飛行の小回りが	あまりできない	あまりできない	できる
飛行の邪魔になる 物が多い場所に入 るのを	ためらう	ためらわない	ためらわない
テグスでの 侵入防止が	有効	困難	困難

【参考】 カモ対策としてテグスが張られたレンコン圃場



夜、多数のカモが飛来



天井面のテグスの隙間を通り抜けたり、空いている側面から侵入



テグスが「カラスには」有効な理由

カラスではテグス設置 も有効

カラス対策

テグス設置技術

果樹園用

カラス対策

「くぐれんテグスちゃん」



ダウンロードは
こちらから↓



カラスならではの
特性のため

カラスは、他の鳥よりも賢くて警戒心が強いために、実際には通れる網目でも「何か危ないんじゃないか」と疑って、入らない場合があるようです。そのため、カラスにとって良いエサがたくさんあって魅力的な畜舎やゴミ置き場では、絶対に通れない網目サイズの網を張る必要がありますが、カラスの侵入意欲がそこまで高くない場所では、網目の大きい網や糸を張るなどの対策にも侵入抑制の可能性があります。



農研機構

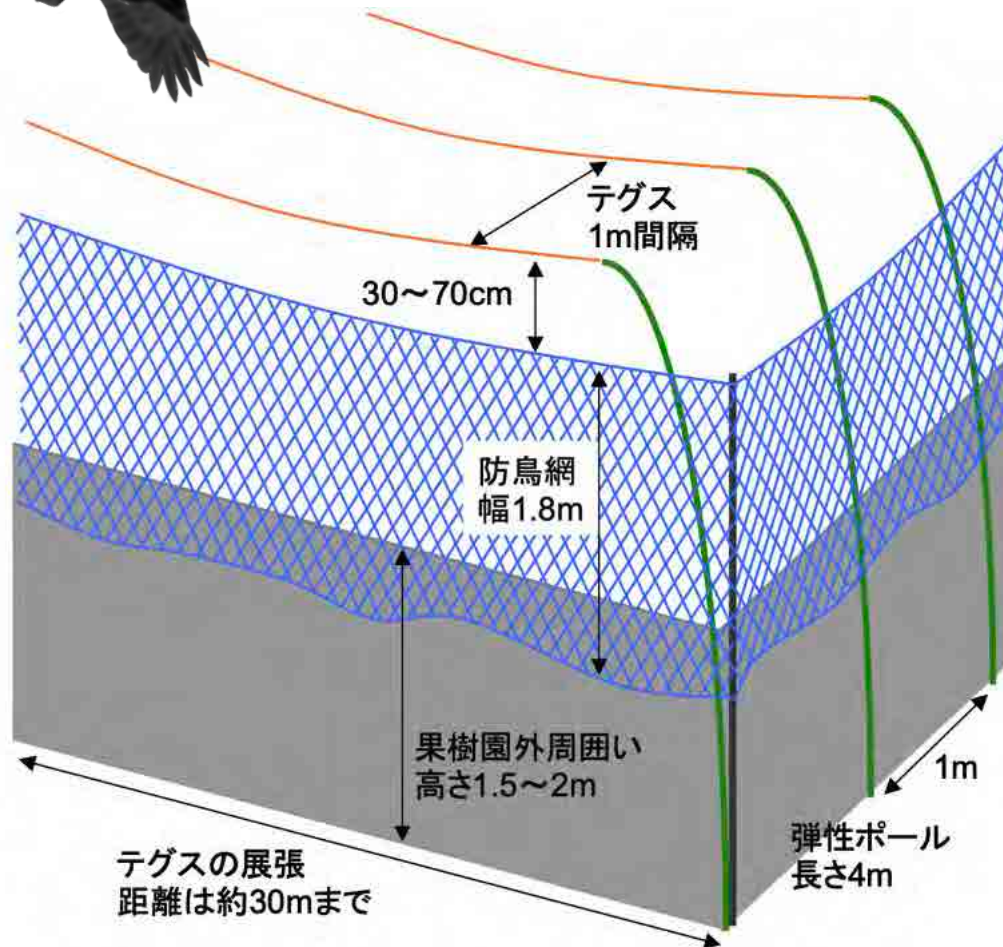
【紹介】「くぐれんテグス君」

果樹園のカラス対策

弾性ポールを使って、
果樹園の天井部に
テグスを1m間隔で張る

テグスと果樹園外周囲い
の間の側面は、横からの
侵入を防ぐ防鳥網を張る

△ 脚立作業が必要



どのくらいの間隔が実用的か、
大型ケージで飼育しているカラスで
試験をして確かめた





農研機構

【紹介】「くぐれんテグスちゃん」

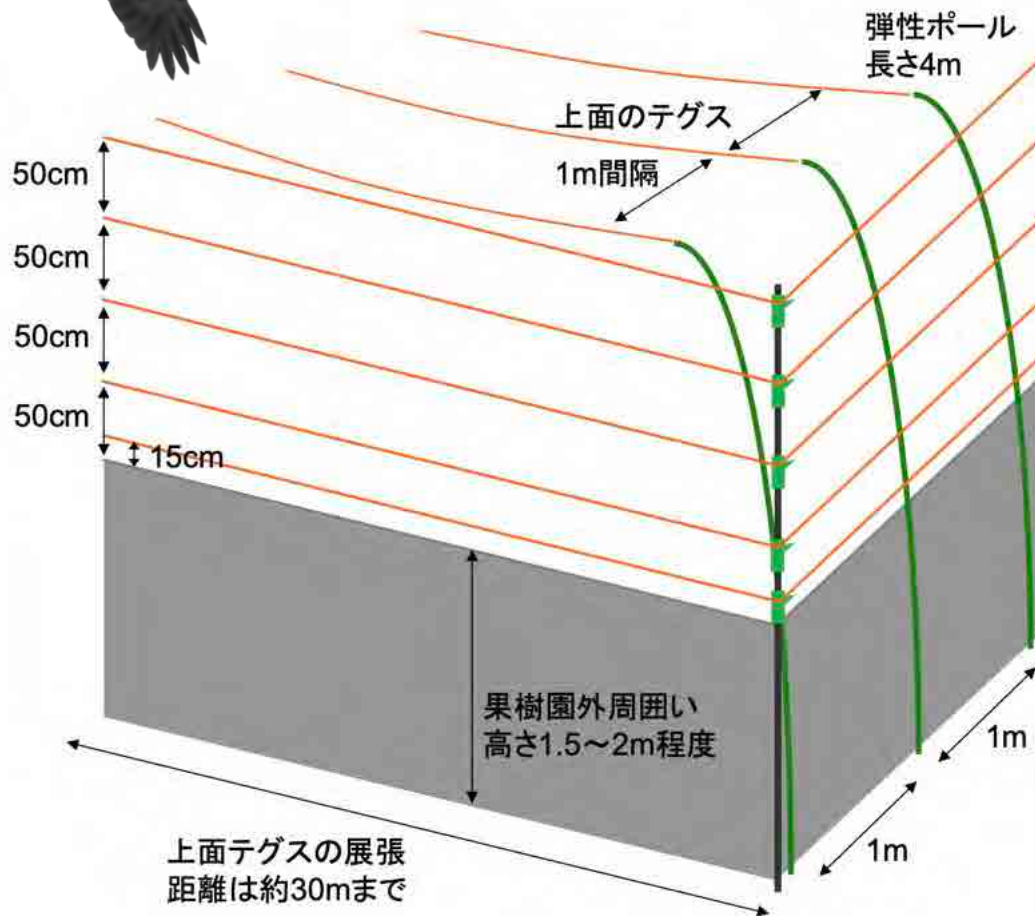
果樹園のカラス対策 簡易改良型

側面もテグス

脚立を使わずに設置可

作業時間は2割減

資材費と侵入防止効果
は「君」と同等



動画をウェブサイトで公開中→



用いるテグスは 線径0.74mm(20号)前後が適切



細いテグスは 柔軟にたわみ、
糸1本でも、鳥がぶつかると
羽根や脚に絡まる場合も

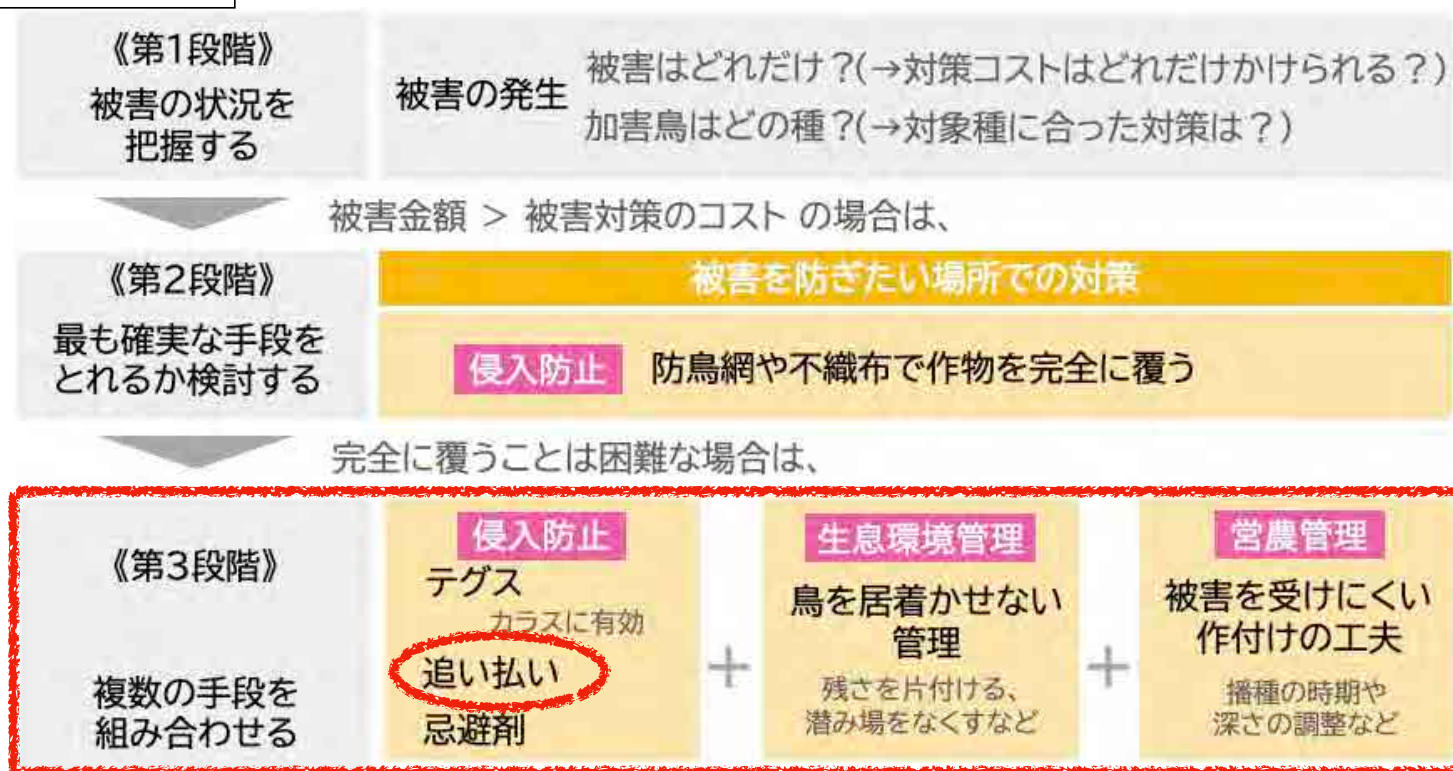
野鳥が引っかかる事故を
起こさないためにも、
適切な太さで、適切に張る



少なくとも、線径0.52mm(10号)よりも太いものを
太すぎると結びにくく、価格も高いので、20号前後まで
ある程度、テンションをかけて、ピンと張る

3. 鳥害対策の 手段

鳥害対策の進め方



光、音・・・ 鳥をおどかせそうだと人間が考えた
様々な刺激が使われている

鳥は目新しいものを警戒するので、一時的には効果があるが、
鳥にとって実害をもたらさないなので、永続的な効果はない

3. 鳥害対策の 手段

侵入防止

追い払い(視覚刺激)

キラキラした防鳥テープ



案山子



鳥の模型



どのようなものでも「慣れ」が生じ、
時間の経過とともに効果がなくなる



カラスでは、他の鳥以上に、見慣れない物を警戒することがあり、費用対効果を吟味して使えば有用な場合もある

ただし、いずれ慣れてしまうことには変わりないので、
設置後は放置せず、被害が出ていないか観察することが重要

3. 鳥害対策の 手段

侵入防止

追い払い(聴覚刺激)

爆音器



音声防鳥機器



単調な音の繰り返しは 鳥も急速に慣れる

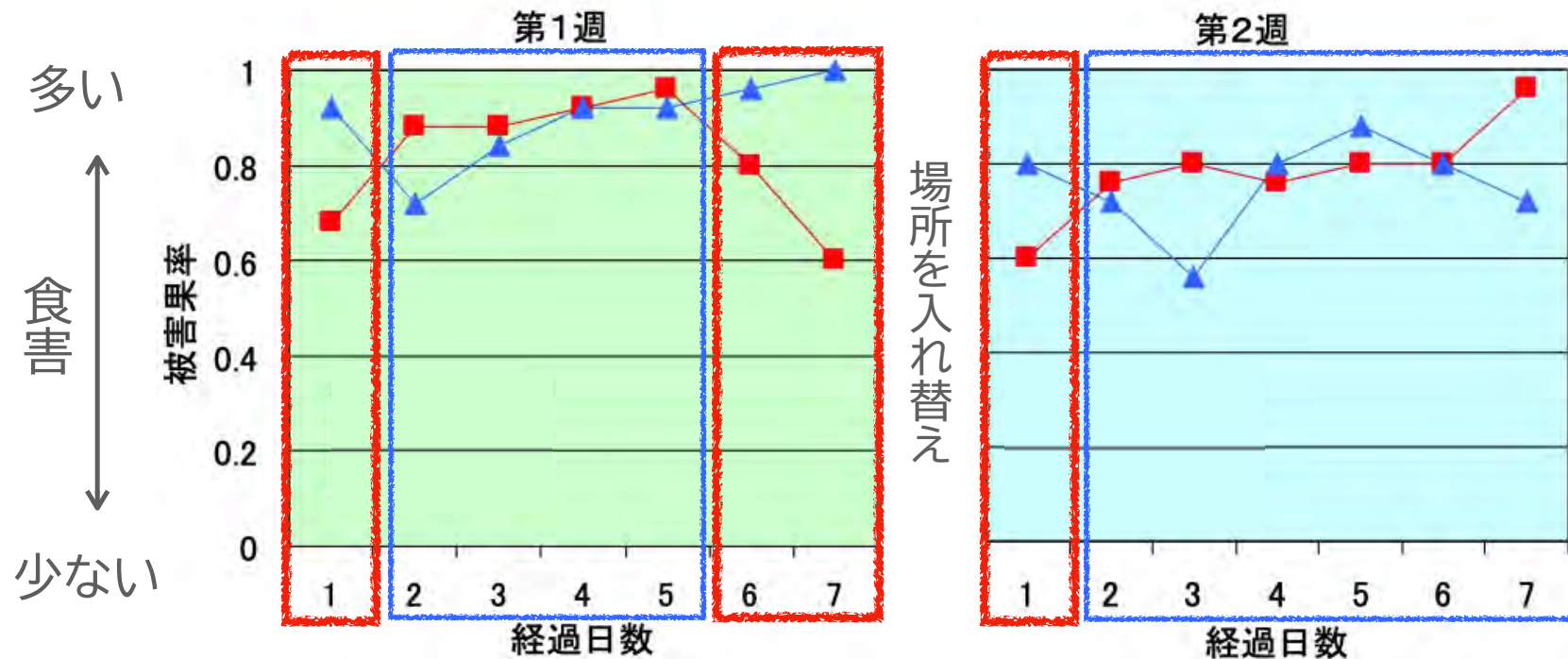
センサーを付け、鳥の飛来に反応して
おどかす工夫があると比較的有効

様々な音を出しても、
次第に慣れる

効果を上げるには、必要な_____と_____を限定する

【追い払い効果の検証例】 ①音声防鳥機器

■ 機器ありの餌台  } を用意して、食害の程度を調べた
▲ 機器なしの餌台 



1日目は、■ 機器ありの方が食害が少なかった **効果は一時的**
 2日目以降は、▲ 機器なしとあまり変わらないか、上回った

池内(愛媛県果樹試)が1996年11月～12月に農研センター圃場にて実施

【追い払い効果の検証例】 ②のぼり(吹き流し)

ヒドリガモによる麦の食害対策

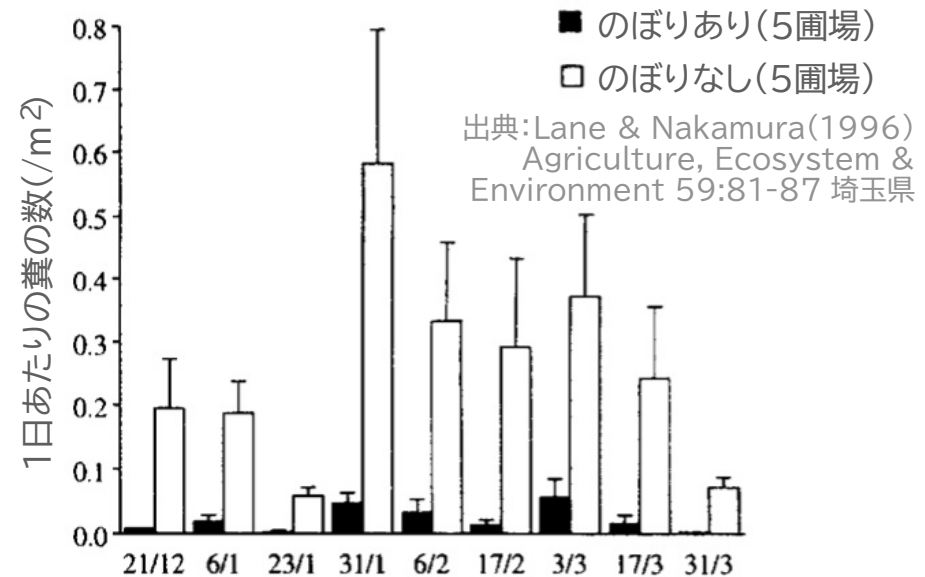


出典：農林水産省2017
https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/manyuaru/manual_tyourui/H28_manual_tyourui-10.pdf



図-1 幟を立てたムギ畑（手前）と立てなかった畑（向こう側）のムギの生育状況（1995年3月）

出典：中村&Lane(1998)植物防疫52:392-396 埼玉県



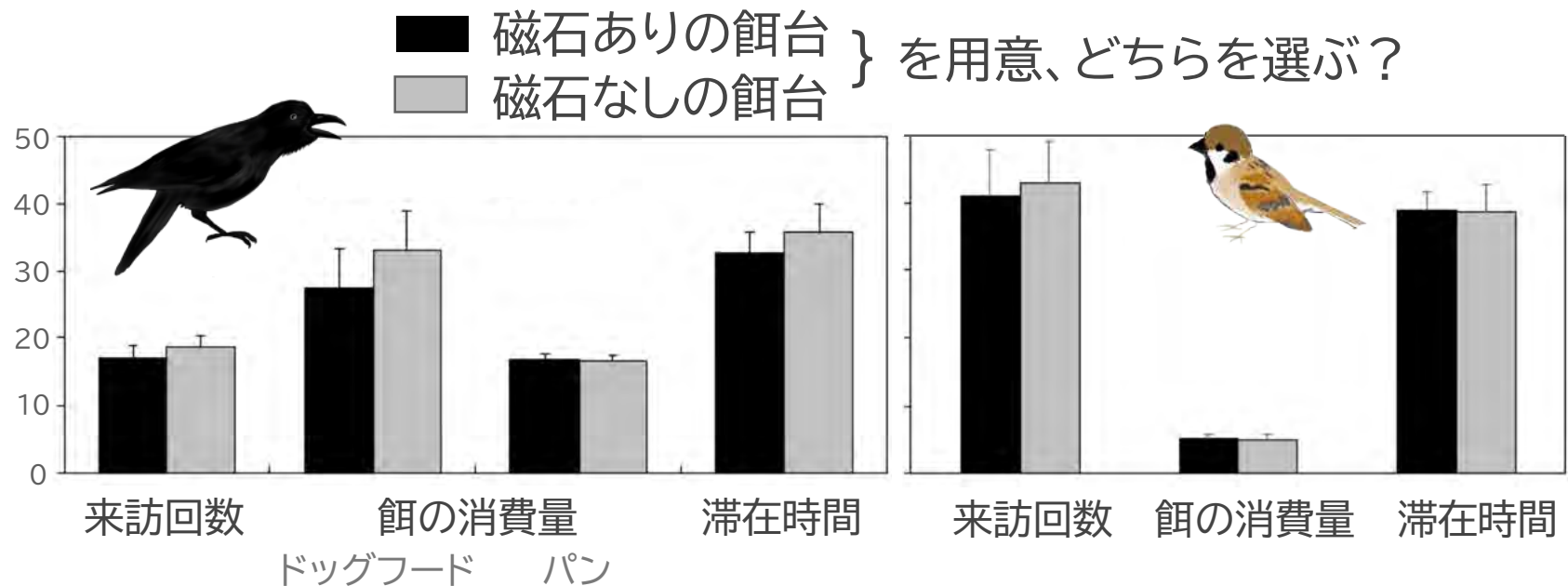
のぼりあり・なしが隣り合う条件で、
 のぼりありの圃場では 効果があった

もし、全圃場がのぼりありなら、
 効果は異なつたと考えられる

【追い払い効果の検証例】 ③磁石

鳥は地磁気を感知できる → 磁場の乱れを忌避する
渡りなどで長距離を飛ぶ際に、
方角を知る手段のひとつ

~~磁石で鳥を追い払える~~ ?



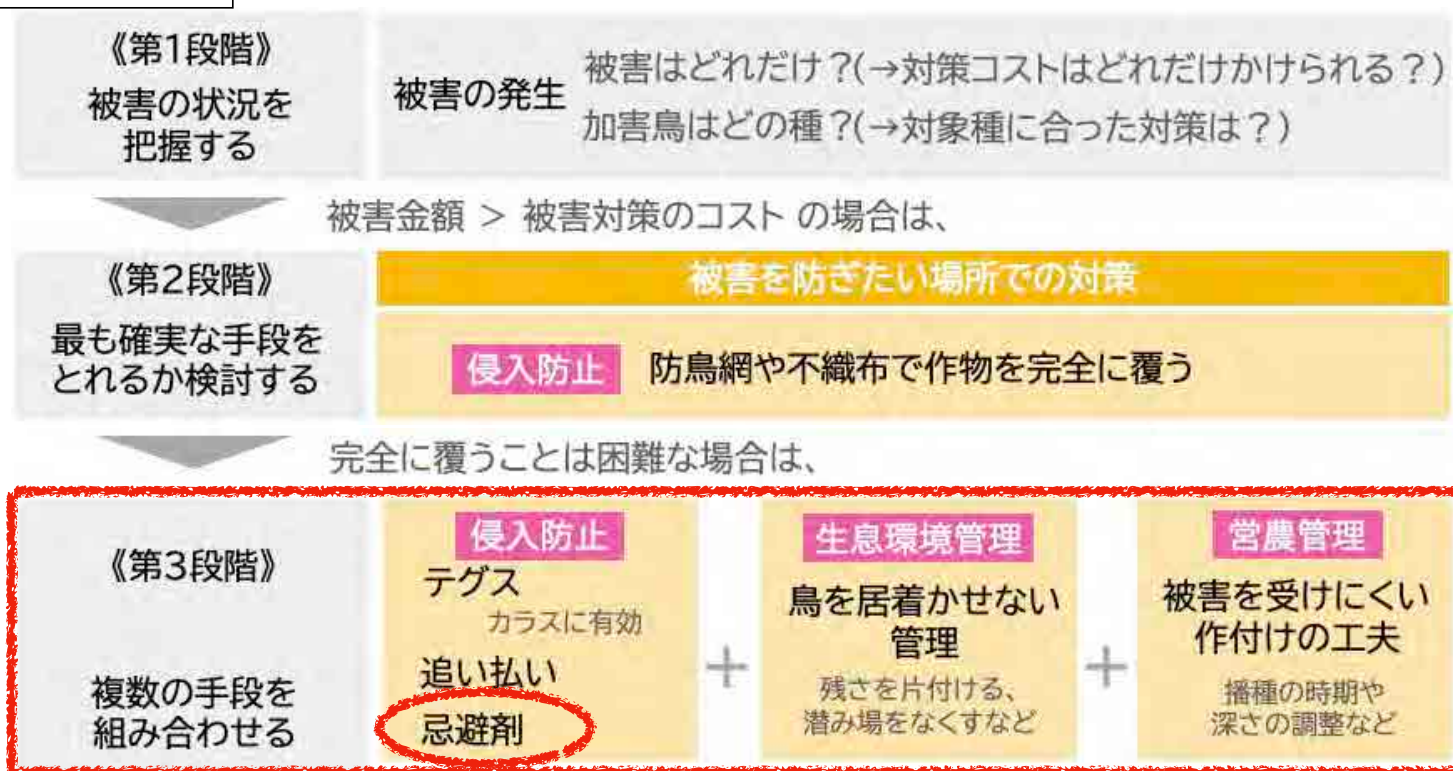
いずれも、磁石あり・なしで差はなかった

磁石の忌避効果は認められず、磁石で鳥は追い払えない

出典: 吉田ら(2021)日本鳥学会誌70(2):175-181

3. 鳥害対策の手段

鳥害対策の進め方



3. 鳥害対策の手段

侵入防止 忌避剤

安全性評価などを行い、農薬取締法に基づいて登録された農薬
播種前の種子に処理して使う 収穫期に使える忌避剤はない

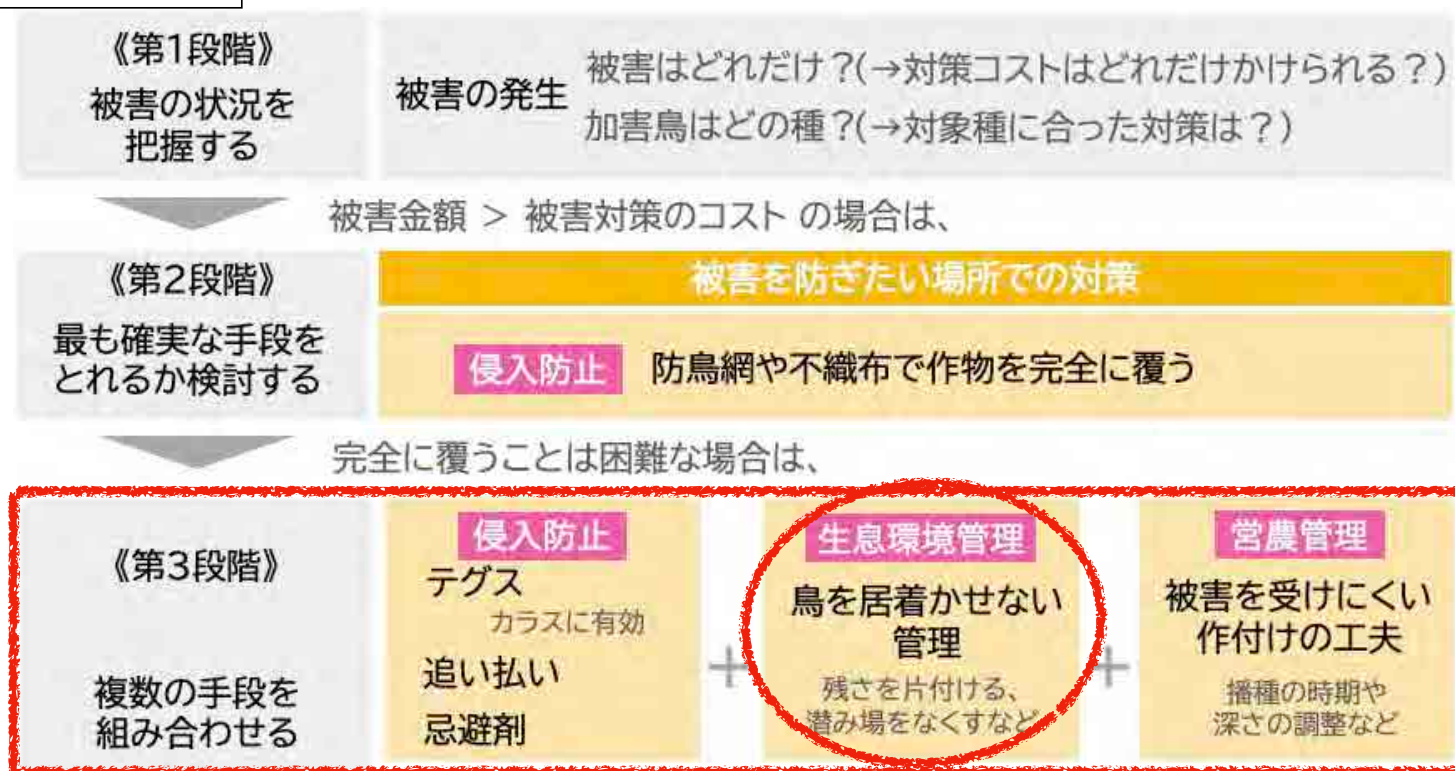
日本で鳥に対して
使用できる忌避剤

物質名(一般名)	商品名	処理方法	対象作物	対象鳥種
チウラム	アンレス	種籾に浸漬処理	稲	スズメ
	キヒゲン	種子に粉衣処理	だいず・えだまめ	ハト
			とうもろこし・飼料用とうもろこし	カラス・キジ・ハト
	キヒゲンR-2 フロアブル	種子に塗沫処理	稲	スズメ・ハト・キジバト・カラス・カワラヒワ
			大麦・小麦・麦類	ハト・キジ・スズメ
			いんげんまめ・えんどうまめ	ハト・カラス・キジバト
			だいず・えだまめ・あずき・豆類(種実・未成熟)	ハト・カラス
			ひまわり	カラス・ムクドリ・ハト
			雑穀類・とうもろこし・飼料用とうもろこし・ソルガム	カラス・キジ・ハト・キジバト・ムクドリ・スズメ
チアメトキサム	クルーザー MAXX	種子に塗沫処理	だいず・えだまめ	ハト・キジバト
フルジオキシニル				
メタラキシルM				

直播田や飼料畑など 広い面積で、播種期に有効
他の餌が少ない場合などは、忌避剤を処理しても食害されやすい

3. 鳥害対策の手段

鳥害対策の進め方



被害が生じる背景や理由を 鳥の生息環境の面から考え、
被害を減らすための管理や改善を行う



環境



環境

鳥を居着かせないようにしていく

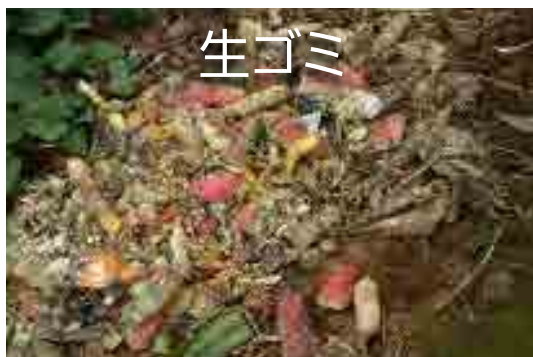
3. 鳥害対策の手段

生息環境管理

①

食

環境の管理

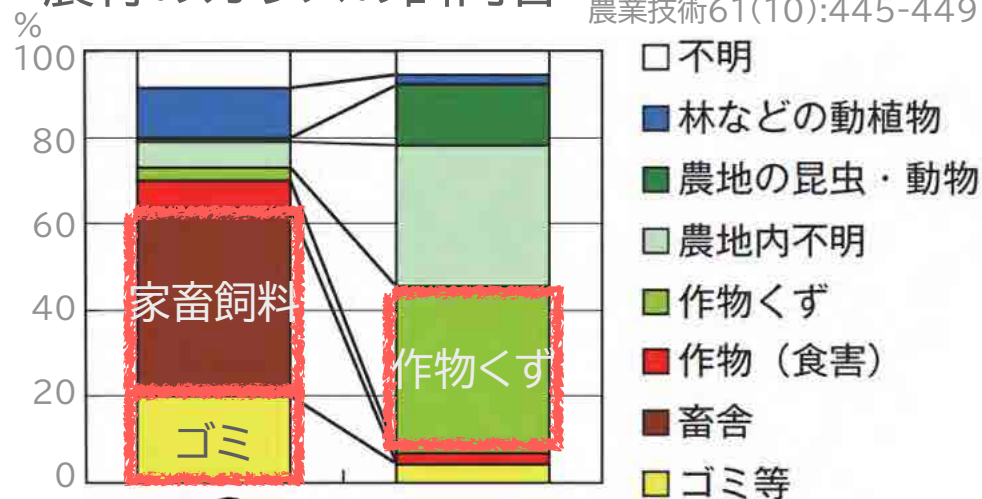


人間活動に由来する餌

自然条件なら死んでいた
個体が生存し、
カラスが増えることにも

農村のカラスの餌内容

出典: 吉田(2006)
農業技術61(10):445-449



鳥の餌になるものを
残さない、食べさせない



雑食性

ハシブトガラス

ハシボソガラス

餌量を制限し、地域にすめる
カラスの個体数の上限を低くする

3. 鳥害対策の 手段

生息環境管理

② 住環境の管理

止まり場

あたりを見渡せる

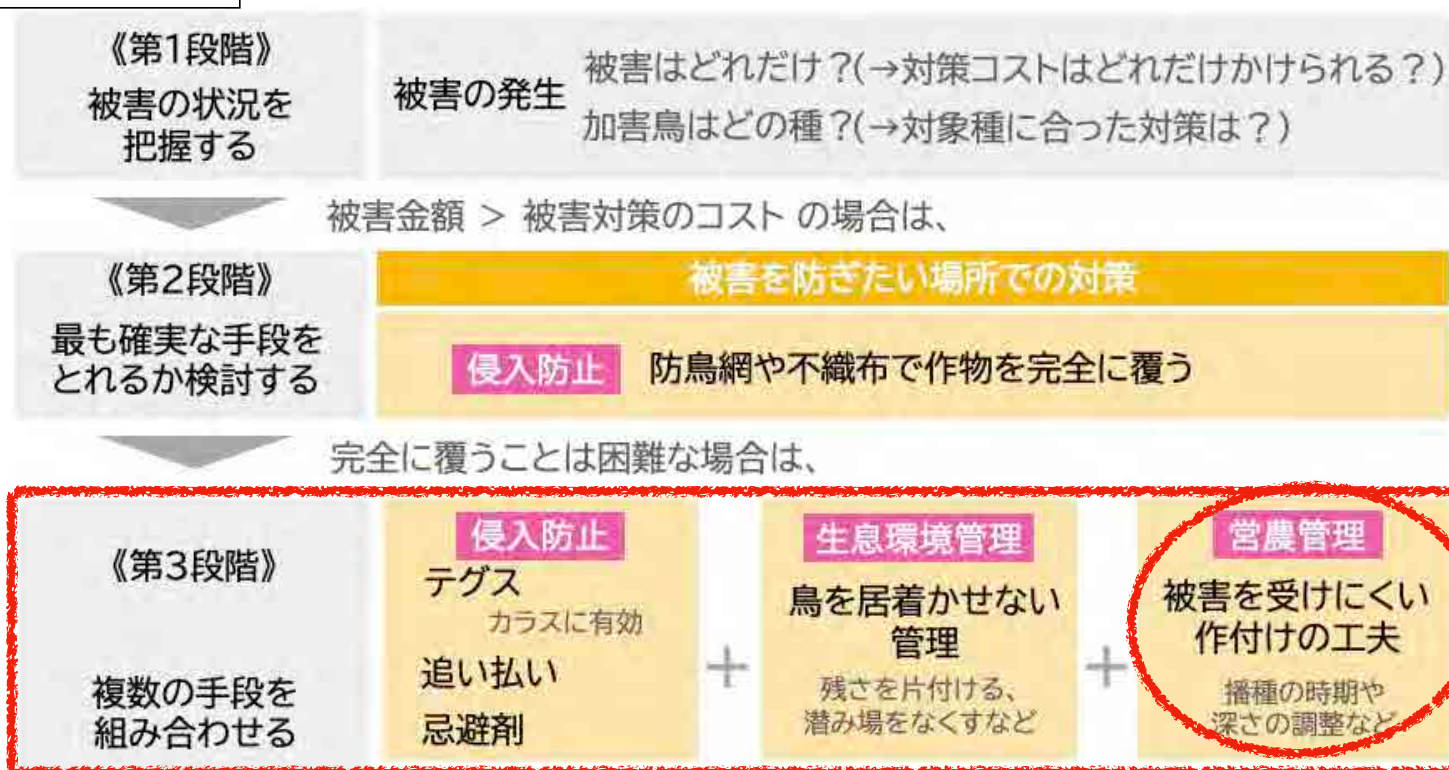
潜み場

身の危険があったら
すぐに逃げ込める



3. 鳥害対策の 手段

鳥害対策の進め方



3. 鳥害対策の 手段

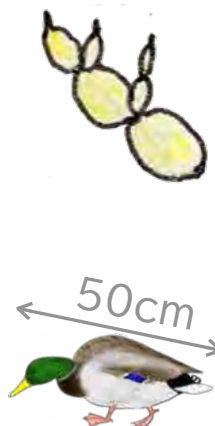
営農管理

被害を受けにくい作付けの工夫

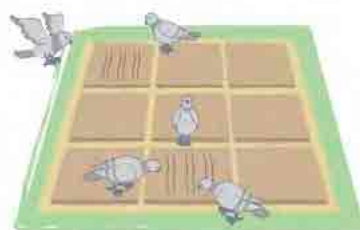
資材を使わなくても、鳥や作物に応じた工夫で被害を減らす

【例】①水深を管理する

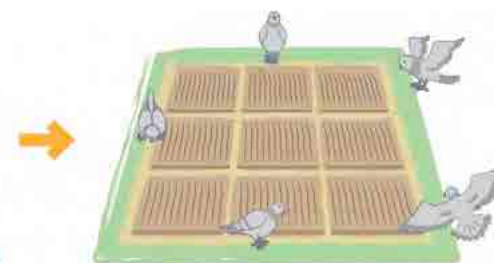
- ・水を落とす
→カモの飛来を抑制できる
- ・水深を深くする
→カモが倒立しても届かなくなる
(目安:40cm)



【例】②時期を調整する(一斉播種、収穫時期を揃える)



隣り合う圃場で時期がズレていると、
鳥にとって“適した”圃場に被害が集中する

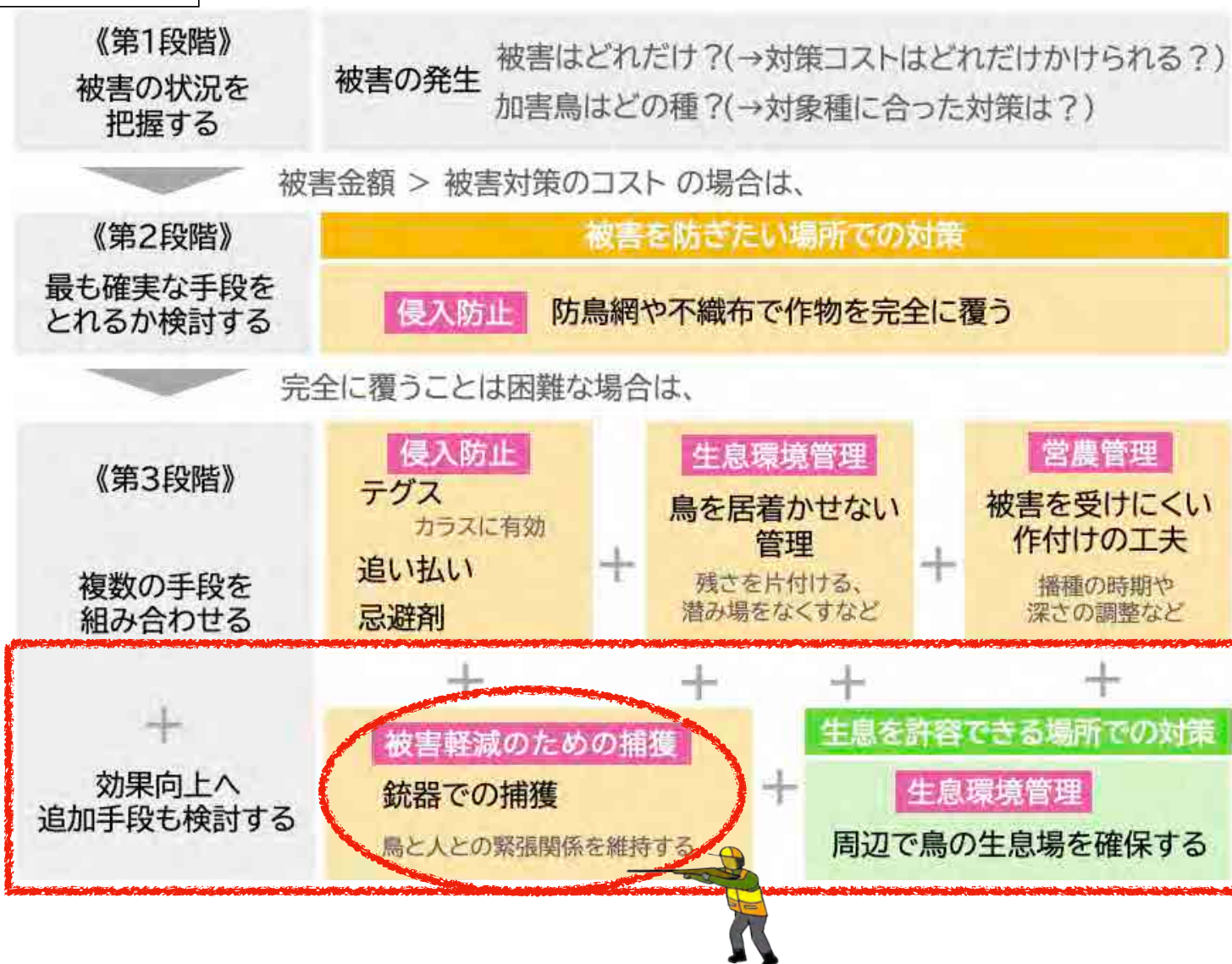


時期を合わせると、
被害を分散できる

地域ぐるみで
取り組む

3. 鳥害対策の手段

鳥害対策の進め方



3. 鳥害対策の手段

被害軽減のための捕獲

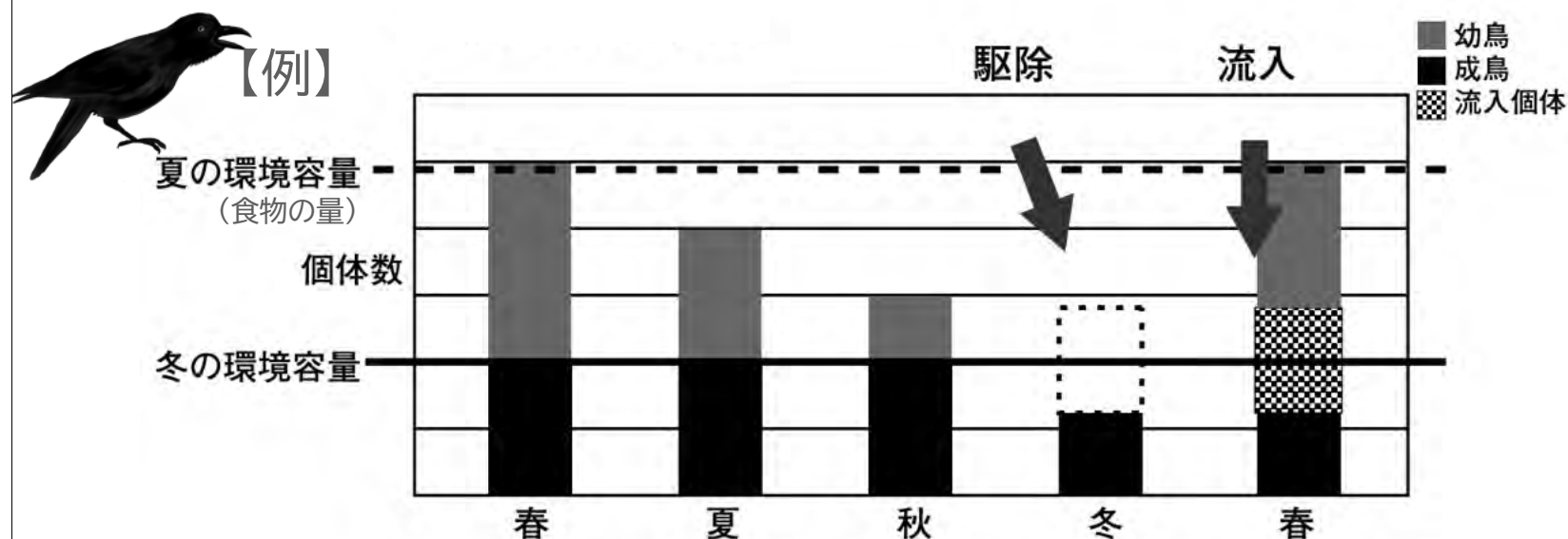
考え方



駆除によって鳥の個体数を減らすことは困難

- 鳥は飛べる（行動範囲は、獣と比べてかなり広い）
- 広い範囲の中で、そのときに食物の多い場所に集まる

駆除しても、そこに食物があれば、周辺から流入する



出典：環境省自然環境局「自治体担当者のためのカラス対策マニュアル」

鳥の個体数は、食物の量で調節され、変動しつつ安定している

3. 鳥害対策の手段

被害軽減のための捕獲

何のため？

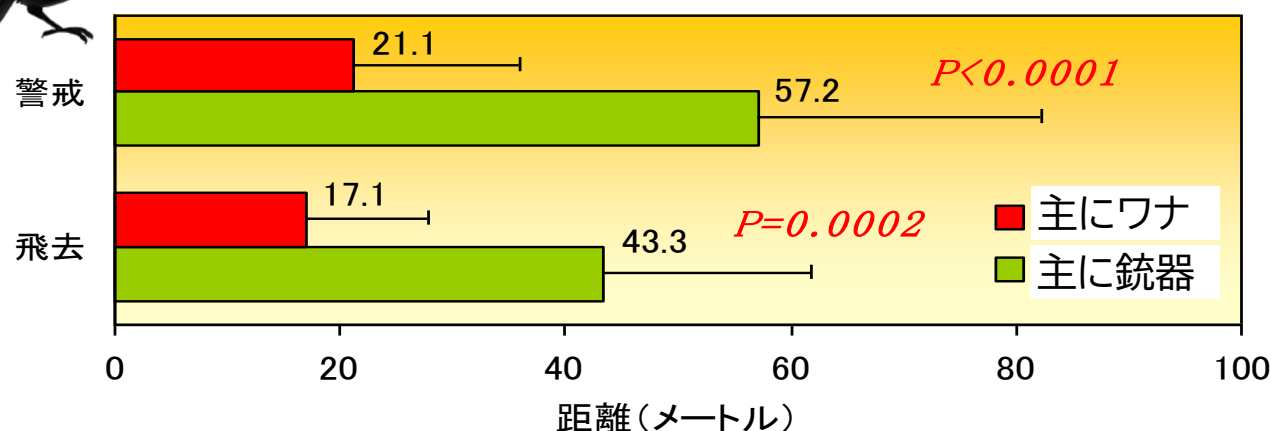


捕獲(駆除)の意義は、

人と鳥との _____ を生む・維持すること



【例】銃器で捕獲(駆除)することで、緊張関係が生じるか？



銃器で駆除した方が、より遠くで警戒・飛去した → 緊張関係が生じた

ワナ捕獲は、△ 威嚇効果がない

△ 捕獲できるのは経験の浅い若鳥(自然状態でも死亡率が高い)

→ 被害のない時期にワナ捕獲しても、労力の無駄

出典: 野生鳥獣被害防止マニュアルーイノシシ、シカ、サル、カラス(捕獲編)ー平成21年3月版

銃器では、捕獲できる個体数は少なくても、 「本物の」威嚇によって 効果を高めることができる



【例】水稻の湛水直播 関係者の連絡体制を構築

出典：野生鳥獣被害防止マニュアル
ーイノシシ、シカ、サル、カラス(捕獲編)ー
平成21年3月版

本物の捕獲隊



銃器で駆除する

駆除する個体数は
少なくてもよいので、
守りたい時期・場所で駆除

農家等のパトロール隊



モデルガンで
おどかして追い払い



競技用ピストル＋傘で
猟銃に似せ、
おどかして追い払い

統一ジャンパーと帽子を着用

捕獲隊とパトロール隊を区別しにくくすることで、
「ここでは死ぬ危険がある」「すぐ逃げるのが得策」とカラスに認識させ、
守りたい場所から カラスを遠ざけた

3. 鳥害対策の手段

鳥害対策の進め方



生息環境管理

【例】収穫後のイネ田

秋起こしせず、二番穂や落ちもみを残しておく、
鳥を引き寄せておく場所として機能する



被害を防ぎたい場所

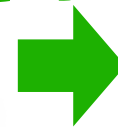


食害

軽減



引き寄せる！



生息を許容できる場所



「代替採食地」
(代替餌場)

生息環境管理

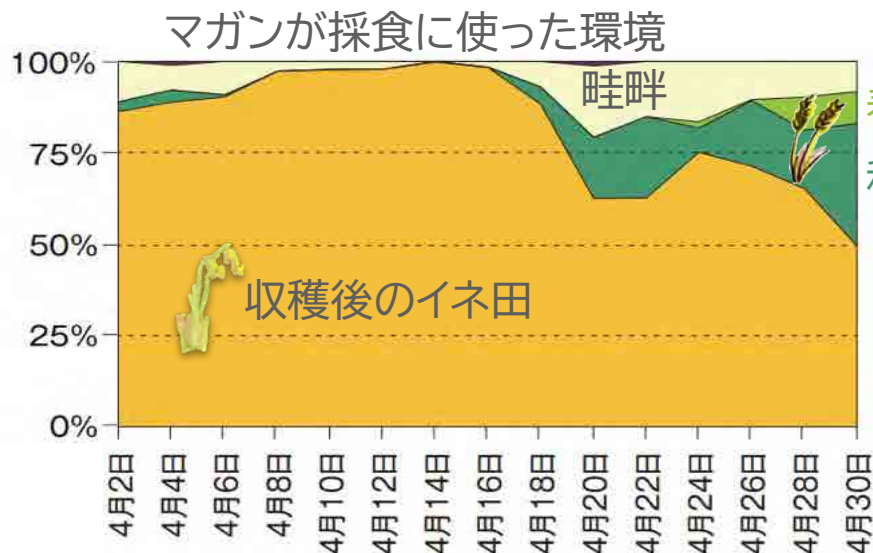
代替採食地を設ける



【例】北海道美幌市(宮島沼周辺)：秋と春に、渡り途中のマガンが群れで飛来

出典：野生鳥獣被害防止マニュアル【鳥類編】令和6年3月版 第4章

穀物や葉を食べる、大型の水鳥



麦畑

他に餌場がない状況では
追い払い効果は限定的

落ちもみを好んで食べる → 落ちもみが減ると、小麦畑で葉を食害



代替採食地に集まったマガン

代替採食地を整備し、食害を軽減

- 秋、収穫後のイネ田にくず麦をまく
→ 発芽させ、翌春、マガンの代替採食地に
- 追い払いよりも、費用や作業の負担減
- マガンの糞や、食べ残し麦の肥料効果も

鳥類の被害対策 まとめ 加害鳥を追い込む(誘導する)！

		被害を防ぎたい場所で	生息を許容できる場所で
侵入防止	 物理的防除 防鳥網、テグス	する 隙間なく、確実にバリアを張る	しない 必要ない時期は撤去する
	 追い払い 防鳥器具	する 「慣れ」に注意しながら、工夫して	しない
捕獲	 銃器での駆除	する 鳥と人との緊張関係を生む目的で	しない
生息環境管理	 作付方法の工夫 二番穂や収穫残さ	食べさせない 播種は深く、時期をずらすなど 秋起こしする、残さは片付ける	残しておく 鳥を引き寄せる
	 子育て環境、 止まり場、潜み場など	つくらない	残しておく

各手段はピンポイントだが、
全体はひとつながりの
生息環境管理

収穫前 居心地の
悪さを高める

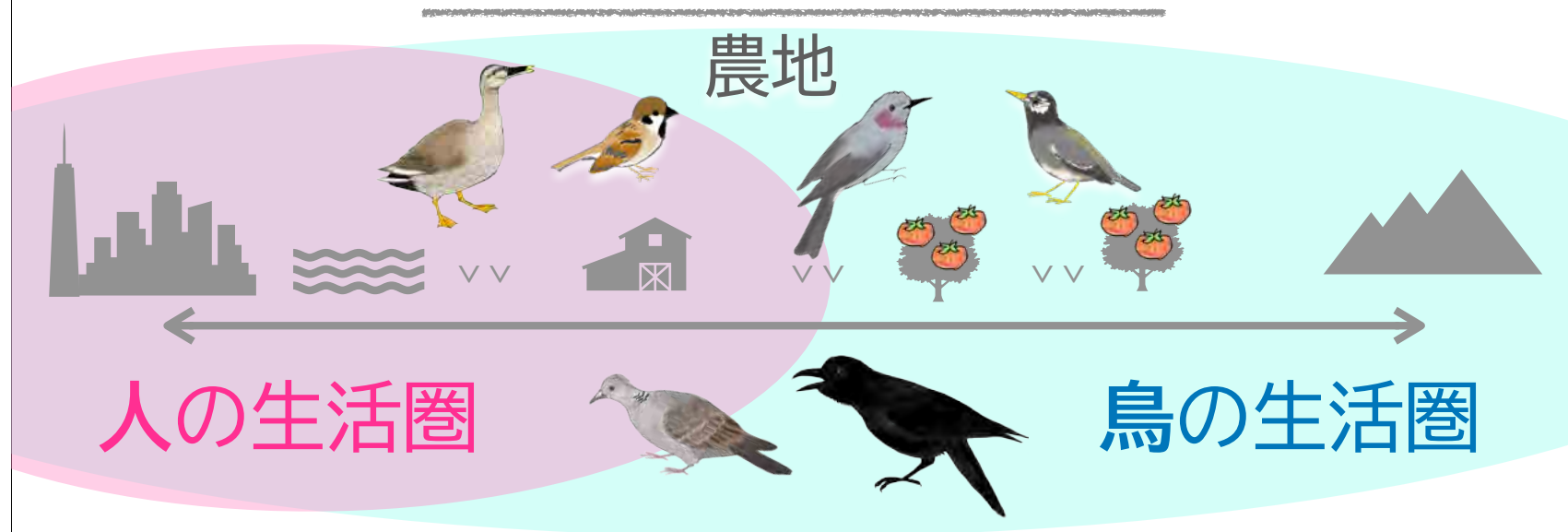
収穫後 居心地の
良さを高める

場所は、時空間的に入れ替わってもよい

鳥類の被害対策 まとめ

農業害鳥はもともと人里に暮らしている

農地から、農業害鳥をすべて追い払ったり、駆除したりは、できない



農作物を守りたい場所と、鳥の食環境・住環境が
重ならないように調整

農地の中で、鳥の生息を許容しつつ、被害を減らす

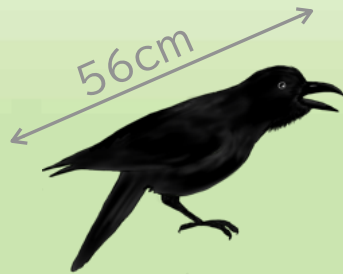
空欄箇所

P15 《復習》 農業害鳥とはどんな鳥？

もともと
人里に暮らす 鳥たち

日本の野鳥は約 600 種、
そのうち農業害鳥は 1 %

P27 防鳥網は適切な網目サイズ(目合い)で！



網目は 75 mm以下



30 mm以下



20 mm以下



P46 侵入防止 追い払い

効果を上げるには、必要な 期間 と 場所 を限定する

P59 被害軽減のための捕獲 何のため？

捕獲(駆除)の意義は、人と鳥との 緊張関係 を生む・維持すること

【参考①】研修の動画



<https://chouju-learning.com/>

鳥獣被害対策研修コンテンツサイト

動画コンテンツ FAQ ログイン 新規登録

鳥獣被害対策を「現場任せ」にしないために。
鳥獣被害対策動画
—自治体が知っておきたい鳥獣被害対策の全体像を動画で—

自治体向け・視聴無料



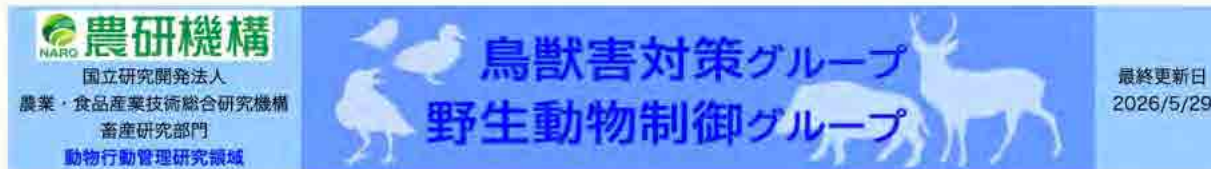
登録(無料)、ログインすると
視聴できます



NARO

【参考②】当領域ウェブサイト 農研機構

<https://www.naro.go.jp/org/nilgs/choju/index.html>



2025/11/4 サーバ移行に伴い、URLが変更になりました。リンク登録の更新をお願いいたします。

新URL: <https://www.naro.go.jp/org/nilgs/choju/index.html>

目次	ヘッドラインニュース
加害種を区別するための情報 鳥獣害跡図鑑	❖ グループ名が変わりました (R8.4月) 2026年4月1日より、グループ名が変わり、動物行動管理研究領域は次の2グループ体制となりました。 - 鳥獣害対策グループ: 加害種検知技術や高効率捕獲・被害推定・低減技術の開発に取り組みます。 - 野生動物制御グループ: 野生鳥獣による感染症伝播を制御する技術の開発・実証に取り組みます。 よろしくお願いいたします。
被害対策のために 農林水産省資料 NEW! お役立ち資料 NEW! 技術マニュアル NEW! よくある質問 (FAQ) 鳥獣種別の解説資料 NEW!	❖ 成果情報が公開 (R8.3月) 2024 (R6) 年度の成果情報が公開されました。 畜産研究部門の一覧 からも閲覧できます。 研究成果情報 イノシシ対策の簡易電気柵は水稲圃場面積で10a以上の場合に推奨される ニホンジカの肩の冬毛は9~11月まで食性情報を記録しながら一定速度で成長する 糸の色や種類によってスズメの侵入抑制効果は変わらない
当グループについて グループ紹介 活動記録 グループの歴史 共同研究等 訪問案内	❖ 環境DNAで特定外来生物アライグマを検出する新技術に関する論文掲載 (R8.2月) 小坂井らが、環境DNA分析を用いた特定外来生物アライグマの検出手法の開発に関する論文を執筆しました。 Development of Species-Specific Primers for Detecting Raccoon (<i>Procyon lotor</i>) eDNA from Field Water. Japan Agricultural Research Quarterly (JARQ): 60(1) 39-48. アライグマの未定着地域での迅速な侵入確認や農作物等への加害種がアライグマであるか否かの迅速かつ低コストな判定に役立ちます。これにより、アライグマの早期の捕獲やアライグマに適した被害対策の実施が可能となり、経済損失や生態系への影響軽減などへの貢献が期待できます。 農研機構プレスリリースは こちら (日本語での解説もこちらをご覧ください)
研究成果 課題・成果 プロジェクト研究 発表論文・書籍	
参考情報 鳥害とは 文献資料	

NARO

農研機構



鳥獣害痕跡図鑑

被害を受けた作物から加害鳥獣を判別します

農作物等が被害にあっても、どの鳥獣が食べたか判断するのは加害鳥獣が明らかなものや、推測されるもの（その機嫌）です。

作物名をクリックすると、その作物の痕跡図鑑（PDF）が見えます。
 アイコンをクリックすると、その作物・鳥獣の痕跡写真を見ることができます。

分類	作物名	カラス類	ヒヨドリ	ムクドリ	スズメ
果樹	柑橘類（温州みかん、ゆずなど）				
	りんご				
	日本なし				
	西洋なし				
	かき				
	おうとん（さくらんぼ）				
	ぶどう				

鳥獣害痕跡図鑑
 鳥獣害対策グループ

柑橘類（温州みかん、ゆずなど）

主な加害種：ヒヨドリ、カラス、ハクビシン、イノシシ、シカ

柑橘類を最も加害するのはヒヨドリであるが、カラスも被害する。ヒヨドリやカラスが穴を開けた痕跡からミジロのような小さな鳥も被害する。ムクドリは柑橘類を被害しない。獣類も好んで食する。

加害種：ヒヨドリ

果皮についているV字型の切り裂きが比較的細く、カラスよりもヒヨドリの嘴の大きさに近く見える。カラスのくちばしは長さ5-7cm、ヒヨドリは約2.5cm。

撮影：百瀬清

加害種：ハシブトガラス

果皮についているV字型の切り裂きは太くて明瞭でありハシブトガラスと考えられる。

撮影：吉田

加害種：ハクビシン

果皮についているV字型の切り裂きは太く、口でかじったような痕跡がみられる。また、基部が残っているのがハクビシンの特徴である。

撮影：谷登朗

【みかん】

加害種：ハシブトガラス

果皮についているV字型の切り裂きは太くて明瞭でありハシブトガラスと考えられる。

撮影：吉田

加害種：ハクビシン

果皮についているV字型の切り裂きは太く、口でかじったような痕跡がみられる。また、基部が残っているのがハクビシンの特徴である。

撮影：谷登朗

NARO

【参考②】鳥害関係の資料

<https://www.naro.go.jp/org/nilgs/choju/index.html>

お役立ち資料

- 研修会
- 当領域
- これら等へ転
- 注意！

技術マニュアル

- 個別の対策
- 当領域で作
- これらの資
- 資料等へ転
- 注意！資料

よくある質問 (FAQ)

- 当領域へ
- 現在は鳥

鳥害とは

鳥害対策グループ
野生動物制御グループ

鳥害とはどのようなものか、被害の状況や対策手段、考え方について、要点を紹介しています。(2024/4/18更新)

- より詳しくは、農林水産省資料の【鳥類編】マニュアルや、お役立ち資料、技術マニュアル、鳥獣種別の生態と防除の概要のページを
- 農作物以外の被害については、よくある質問 (FAQ) を参照ください。
- 被害統計や法律、各種補助事業等については、行政機関へお問い合わせください (リンク集参照)。

<目次>

- はじめに
- 農家・圃場単位の防除対策
- 地域単位の防除対策
- 結論
- 鳥についてのよくある誤解

❖ はじめに

■全国での鳥害の状況

野生鳥獣による農作物被害状況については、毎年、農林水産省が全国の自治体からの報告（聞き取り調査等）をもとに取りまとめたものとしてはこれが唯一の資料です。この資料から、ここでは鳥類について整理します。

(1) 被害面積

❖ 防鳥網

鳥類の生

鳥類による農作物被害の現状と対策